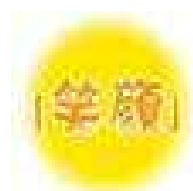
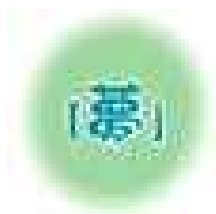
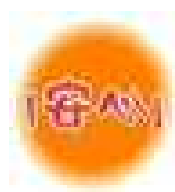


令和4年度 社会福祉法人豊田市育成会

# 事業報告書

<令和4年4月1日~令和5年3月31日>



## 【目次】

社会福祉法人 豊田市育成会	-----	1
福祉啓発事業（公益事業）	-----	12
日中活動支援室（就労移行支援、就労継続支援 B 型、生活介護）	-----	13
ジョイナスつかさ	-----	22
ジョイナスさかえ	-----	27
ジョイナスふれあい	-----	30
ジョイナスみさと	-----	33
ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園	-----	36
ジョイナスえかく	-----	39
ジョイナスかずえ	-----	42
ジョイナスたかおか	-----	45
ジョイナスたかおか 生活介護	-----	49
地域支援室（相談支援、居宅介護・移動支援、共同生活援助）	-----	52
地域生活支援センター	-----	54
ヘルパーステーション	-----	56
ひらしばの家	-----	58

# 社会福祉法人豊田市育成会

## 令和4年度事業報告書

### 【要旨】

新型コロナ下での生活様式で引き続き迎えた令和4年度は、社会福祉法人設立11年間の実績を踏まえ、国連の持続可能な開発目標SDGs(Sustainable Development Goals)も意識した取り組みを進める中で、組織のガバナンスやコンプライアンスを大事にしながら、関係規程の整備や感染症及び自然災害へのリスク管理や「誰もが笑顔になる支援」に努めてきました。

特に、マネージメントサイクルを生かした目標管理制度や人事考課による評価制度を始め5S活動やサービスガイドライン(サービスの品質保証指針)の達成率向上等組織の生産性を高め、職員の「なりたい、やってみたい」を応援してきました。

第1の福祉サービス事業(事業体)では、新型コロナウイルス感染症対策の徹底と感染拡大防止にPCR検査の実施や抗原検査キットの配布等、速やかに感染が確認できる体制を確保して感染防止に全力で取り組んでまいりました。

また、虐待防止体制の強化を図りながら職員会議や利用者会議を通して、本人の希望を尊重し、利用者さんの「やってみたい!」を応援しました。

グループホーム「ひらしばの家」では、1名の体験利用と2名の見学がありましたが入居には繋がりませんでした。

ヘルパーステーションでは、コロナ下の外出自粛によりサービス利用を控える中、利用者ニーズに応え昨年同様に施設内でのグループ支援を積極的に行い、利用者のストレス解消につなげ、サービス提供量は前年より微増になりました。

地域生活支援センター(特定相談支援事業所)でのサービス等利用計画策定でも、コロナ下の制約の中で相談支援専門員や他事業所と綿密な連携により133件の計画策定及びモニタリング140回を実施し、家庭訪問や三者面談を行い福祉サービスの利用調整を適切に行いました。

ジョイナスの作業売上は、職員主体のセルフ部会での情報共有や各事業所それぞれの工夫により全体での売り上げを当初予算より伸ばしました。利用者平均月額工賃は前年度に比べ2,399円の増となり、20,575円と目標の2万円を支払うことができました。

また、ジョイナスつかさ移行支援事業では1名が就職、事業開始以来、延べ56人(うち12人は再就職)が企業などに就職し、28人が引き続き定着しています。

第2の福祉啓発事業(運動体)では、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うイベント等を再開して会員活動の活発化に繋げました。

支部活動では、会員総会は中止しましたが成人年齢の引き下げにより「新成人のつどい」を「二十歳のつどい」に名称を変更して(参加者43人)開催することができました。十分な感染防止対策で来賓を控え、厳粛な中、式典を滞りなく終了することができま

した。各支部の単独行事は5支部で7回(延べ77人参加)開催されました。広報自主事業部会レクリエーション委員会が担当するバス旅行は引き続き中止しましたが「折り紙ヒコーキ大会」や「小さな写真展」を開催して会員間の交流を図りました。また、同部企画委員会では、スマホ講習会を開催しました。本人部会の「きずなっくす」「POP'S」は活動を中止し、「音楽療法」「ありのまま合唱団」は休部。各種講座は中止しました。

経営会議では、11年間の福祉啓発活動を振り返り、会員が活動可能な範囲と今後の会員活動の在り方を検討すると共に育成会の役員・委員・支部長等の負担の軽減を図りました。

第3の法人基盤の確立と課題克服での人材育成及び就業意欲の向上では、福祉分野での職員の採用が難しい中、1人の新卒と2人を中途採用しました。また、豊田市育成会人材育成(キャリアパス)規程による目標管理制度の徹底と人事考課を実施しました。研修では、法人内外での各種研修への積極的な参加で職員全員参加の研修を定期的に年7回開催すると共に外部の専門研修に延べ93人が参加し専門知識の習得に心掛けました。また、ICTを活用したリモートによる会議を積極的に実施しました。職員のメンタルヘルスでは、臨床心理士によるメンタルヘルスカウンセリングを今年も実施し、正職員と特別任用職員20人が活用しました。職員の処遇面では、厳しい社会情勢の中、賞与に一時金を上乗せして職員の就業意欲の向上と生活の安定を図ると共に施設の環境整備と就業システムの導入による運用を通して職員のワークライフバランスの向上や労務の効率化を図りました。

次に事業所運営では、ジョイナスでのクラブ活動、本人活動を通じた利用者中心の行事の開催、職員による事業計画策定部会での重点項目の進捗度把握や事業計画づくり、個別支援計画等策定部会でのサービスガイドラインの継続検証による支援統一やセルフ部会での工賃向上への情報共有を図りました。また、事業所の地域展開活動としては、コロナ下で地域との交流は十分できませんでしたが、市内の中学校へ職員の講師派遣や情報提供、広報誌「育成会だより」の年3回発行(3,500部/1回)やジョイナス通信、会員だよりの発行、SNS更新、ホームページ・ブログ更新等を通してアクセス数の増加につなげると共に、地域清掃活動や交通安全立哨活動など社会貢献活動等を実施しました。

最後に、収支決算での事業活動の黒字化は引き続き維持できました。しかし、光熱水費の高騰や利用者の減少及び職員処遇改善による人件費比率の上昇や建物等の維持補修が考えられます。

今後は、一層の経費の節減やデジタルトランスフォーメーション(DX)の更なる推進並びに利用者満足度の高い居場所づくりが急務となっています。

こうした年間の事業実施に際しまして、正会員、賛助会員をはじめ幅広い皆様からの温かいご支援、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

# 1 理事会・評議員会の開催及び監査の実施

## (1) 理事会の開催

第 1 回 5 月 28 日 (土)	議案第 1 号	ジョイナスえかく事業運営規程の一部改正について
	議案第 2 号	令和 3 年度事業報告について
	議案第 3 号	令和 3 年度決算(計算書類及び財産目録)報告及び監査報告について
	議案第 4 号	社会福祉充実計画について
	議案第 5 号	定時評議員会の招集について
	報告事項(1)各部会及び外部会議等の活動報告について	
第 2 回 9 月 24 日 (土) ※書面による同意	議案第 6 号	職員就業規則の一部改正について
	議案第 7 号	令和 4 年度 9 月補正予算について
	議案第 8 号	評議員会の招集(1)について
	議案第 9 号	評議員会の招集(2)について
第 3 回 12 月 24 日 (土)	議案第 10 号	職員給与規程の一部改正について
	議案第 11 号	特別任用職員に関する規程の一部改正について
	議案第 12 号	令和 4 年度 12 月補正予算について
	議案第 13 号	評議員会の招集の変更について
	議案第 14 号	評議員会の招集について
	報告事項(1)事業活動報告(9 月~11 月)について 報告事項(2)各部会及び外部会議等の活動報告について	
第 4 回 3 月 25 日 (土)	議案第 15 号	ジョイナス事業等の運営規程の一部改正について
	議案第 16 号	令和 5 年度事業計画について
	議案第 17 号	令和 5 年度当初予算について
	報告事項(1)令和 5 年度職員体制について 報告事項(2)事業活動報告(12 月~2 月)について 報告事項(3)各部会及び外部会議等の報告について	

## (2) 評議員会の開催

定時 (第 1 回) 6 月 18 日 (土)	議案第 1 号	ジョイナスえかく事業運営規程の一部改正について
	議案第 2 号	令和 3 年度事業報告について
	議案第 3 号	令和 3 年度決算(計算書類及び財産目録)報告及び監査報告について
	議案第 4 号	社会福祉充実計画について
第 2 回 10 月 4 日 (火) ※書面による同意	議案第 5 号	職員就業規則の一部改正について
	議案第 6 号	令和 4 年度 9 月補正予算について
第 3 回 1 月 4 日 (土) ※書面による同意	議案第 7 号	職員給与規程の一部改正について
	議案第 8 号	特別任用職員に関する規程の一部改正について
	議案第 9 号	令和 4 年度 12 月補正予算について

第 4 回 3 月 25 日 (土)	議案第 10 号	ジョイナス事業等の運営規程の一部改正について
	議案第 11 号	令和 5 年度事業計画について
	議案第 12 号	令和 5 年度当初予算について
	報告事項(1)令和 5 年度職員体制について 報告事項(2)事業活動報告(12 月～2 月)について	

(3) 評議員選任・解任委員会の開催  
開催なし

(4) 監査の実施

監査実施日	監事名	監査項目
5 月 11 日(水)	森島監事 中田監事	法人定款第 11 条第 1 項の規定に基づき、令和 3 年度事業に係る理事の業務執行状況及び法人の財産状況の監査
10 月 21 日(金)	市福祉部 総務監査課 職員	社会福祉法人・施設等指導監査 (法人本部)

(5) 理事の会議出席

研修内容	開催日	主催者	参加人数
ゆめぱレット報告会	4 月 24 日(日)	ゆめぱレット	1 名
愛知県社協社会福祉法人経営者委員会	5 月 18 日(水)	県社協	1 名
公益社団法人豊田法人会 第 10 回通常総会(委任状提出)	5 月 19 日(木)	公益社団法人 豊田法人会	1 名
豊田市福祉事業団評議員会	6 月 23 日(木) 12 月 23 日(金) 3 月 27 日(月)	豊田市福祉事業団	1 名
豊田市社会福祉協議会評議員会	6 月 24 日(金) 3 月 24 日(金)	市社協	1 名
豊田市共同募金委員会評議員会	6 月 24 日(金) 3 月 24 日(金)	市社協	1 名
豊田市就学支援委員会	6 月 28 日(火) 11 月 15 日(火) 1 月 11 日(水)	豊田市	1 名
豊田市小・中学校医療的ケア検討委員会	6 月 28 日(火) 1 月 11 日(水)	豊田市	1 名
豊田市地域自立支援協議会	7 月 13 日(水)	豊田市	1 名
第 25 回障がい者作品展 連絡委員会	10 月 26 日(水) 1 月 12 日(木)	豊田市	1 名

東海北陸 6 県 社会福祉法人経営者セミナー	11 月 25 日(金)	県社協	1 名
太啓建設(株)アティックアート採用アー ティスト記念品授与式及び食事会	12 月 14 日(水)	太啓建設(株)	1 名

## 2 事業運営

事業種別\期間	令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月
法人運営(経営会議)	経営会議開催(年 5 回)、福祉啓発事業の見直し、法人運営の課題等
第 2 種社会福祉事業	①障害福祉サービス事業(就労移行支援)の運営(定員 6 名) ②障害福祉サービス事業(就労継続支援 B 型)の運営(定員 120 名) ③障害福祉サービス事業(生活介護)の運営(定員 6 名) ④障害福祉サービス事業(居宅介護、移動支援)の運営 ⑤障害福祉サービス事業(特定相談支援、障がい児相談支援)の運営 ⑥障害福祉サービス事業(共同生活援助)の運営(定員 6 名)
公益事業	①福祉啓発事業 ②相談事業

## 3 会員入会状況

### 支部別(実家庭)

(令和 5 年 3 月末現在・単位:世帯)

支部名	中 央	上 郷	高 岡	猿 投	高 橋	計
世帯数	48	27	15	28	40	158

## 4 人事労務・給与制度等

人事労務管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標管理の徹底と人事考課制度の推進</li> <li>・職員の適切な労働時間の管理と人事労務の効率化を図るため、就業システムの運用</li> </ul>
給与制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉・介護職員処遇改善加算の確保に伴う賃金改善の実施</li> </ul>
職員福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員に対する定期健康診断の実施</li> <li>・正規・特別任用職員対象にメンタルヘルスカウンセリングの実施/20 名</li> <li>・職員互助会活動の推進</li> <li>・福利厚生センター「ソウエルクラブ」へ継続加入</li> <li>・インフルエンザワクチンの職場接種/29 名</li> <li>・新型コロナウイルス感染者の早期発見及びクラスターを抑止する為、職員全員に PCR 定期検査の実施/1401 件</li> <li>・体調に違和感がある時など、速やかに検査を実施できるよう新型コロナウイルス感染症対応抗原検査キットの配布</li> </ul>

## 5 財務・事務管理

情報公開	<ul style="list-style-type: none"> <li>①現況報告書(令和 4 年 4 月 1 日現在)をホームページに公表</li> <li>②法人フェイスブックや各事業所「新着情報」の書き込みを増やすなど、ホームページによる情報提供を充実した。アクセス数 15,947 件(令和 4 年度中)</li> </ul>
------	--

	<p>③広報誌「育成会だより」を年3回（7月・11月・3月の各1回）発行 発行部数3,500部</p> <p>④「会員だより」を毎月発行</p> <p>⑤各事業所でパンフレットの作成や「事業所だより」の発行及びインスタグラムでの発信（つかさ・ふれあい・えかく・Cafe Mikke）</p>
個人情報保護と共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護規程に基づき、利用者等関係者の個人情報保護に努め、利用者のサービス向上に必要な情報を本人や家族の同意を得て関係者間で共有した。</li> <li>・個人番号および特定個人情報等を規程に基づき適正に管理した。</li> </ul>
苦情対応	苦情対応規程に基づき各事業所に苦情受付担当者及び責任者を配置した。
業務の効率化 コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の一環としてリモート会議を推進し、移動に伴う経費節減及び感染防止と業務の効率化に努めた。</li> <li>・光熱水費をはじめ、法人の全業務について見直し業務の効率化・コスト削減に努めた。</li> </ul>
契約の公正・透明性の確保	経理規程に基づき、契約事務を適切かつ効率的に取り組んだ。
事務管理の適正化	パソコン充足率100%により事務の均一化に努めた。
寄付・寄贈	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つかさ保護者会より オープンレンジ1台・ケーキ型3個(60,000円相当)</li> <li>・神谷典子様より布(2回分：13,000円相当)</li> <li>・すいよう会山井ひとみ様より ハンドベル・トーンチャイム・色鉛筆(5,000円相当)</li> <li>・大豊工業(株)部長会様より 二十歳のつどいの品カタログギフト(24,000円相当)</li> <li>・トヨタ車体(株)様より不織布マスク5,000枚(43,700円相当)</li> </ul>

## 6 施設設備管理業務

### (1) 管理業務

施設設備の保守点検 委託業務	<p>①つかさエレベーター （リモート点検毎月、技術員点検2回、法定検査2回）</p> <p>②防災設備（法定点検2回）</p> <p>③空調設備（法定点検7回）</p> <p>④電気設備（法定点検2回）</p> <p>⑤建物定期点検</p> <p>⑥えかく浄化槽（保守点検3回）</p> <p>⑦えかく消火器点検(1回)</p> <p>⑧かずえ高架水槽清掃（1月/年1回）、水質検査（8月・2月/年2回）</p> <p>⑨かずえ自動ドア点検(年4回)</p> <p>⑩かずえ防鼠防虫業務月1回（計12回）</p> <p>⑪かずえドレン清掃年(年4回)</p> <p>⑫かずえ自家用電気工作物保安管理業務(年5回)</p> <p>⑬かずえ浄化槽維持管理業務(毎月2回～3回/年25回)</p> <p>⑭たかおか水道メーター交換</p>
-------------------	---



施設設備の 管理業務	①床ワックスがけ(つかさ/年1回、さかえ/年1回、かずえ/年1回) ②樹木の剪定、除草(つかさ、たかおか/年1回~3回) ③ごみ・廃棄物処理(ごみ回収各施設毎週1回・産廃回収年2回) ④棟内日常清掃
---------------	--

## (2) 施設整備

施設設備の整備	①つかさ駐車場舗装及びスロープ改修工事 ②つかさ駐輪場塗装工事 ③つかさフェンス改修工事 ④つかさフェンス下碎石敷き修繕工事 ⑤つかさ火災報知設備用修繕 ⑥つかさハイエース修繕 ⑦つかさ業務用車飛び石による破損のためフロントガラス交換 ⑧つかさ止水栓取替 ⑨つかさ様式トイレ詰まり修繕 ⑩つかさ1階手洗い及び女子トイレ手洗い修繕 ⑪さかえ吊り戸レール補修・扉調整 ⑫さかえ誘導灯、火災報知器修繕 ⑬えかく出入口鍵修理 ⑭えかく取手取替 ⑮えかく水道蛇口漏水修理 ⑯えかくシャッター点検 ⑰たかおか自動扉開閉装置修理
---------	---



## 7 職員配置状況

(令和4年4月現在・単位：人)

項目		本部		就労移行支援		就労継続支援B型		生活介護		共同生活援助		相談支援		居宅介護(移動)		福祉啓発	計	
施設長	常勤	1															1	-
事務局長	常勤		(1兼)														0	(1兼)
管理者	常勤			(1兼)	5			(1兼)	1			(1兼)		(1兼)			6	(4兼)
副管理者	常勤	1															1	(兼)
サービス管理責任者	常勤			(1兼)		(5兼)		(1兼)		(1兼)							0	(3兼)
主任	常勤	2		(1兼)	3												5	(1兼)
相談支援専門員	常勤											2	(4兼)				2	(4兼)
サービス提供責任者	常勤													2	(1兼)		2	(1兼)
相談支援員	常勤												(1兼)				0	(1兼)
事務員	常勤	1												(1兼)			1	(1兼)
	臨時	1															1	(兼)
就労支援員	常勤			1													1	-
支援員	常勤			1	(1兼)	19	(4兼)	1		(1兼)							21	(6兼)
	臨時			2		10	(1兼)			(3兼)							12	(4兼)
世話人	臨時								6								6	-
ヘルパー	常勤													(1兼)			0	(1兼)
	臨時												4				4	-
調理員	臨時				2												2	-
嘱託医	臨時							1									1	-
看護師	臨時							1									1	-
常勤計		5	(1兼)	2	(4兼)	27	(4兼)	1	(2兼)	1	(5兼)	2	(6兼)	2	(4兼)	0	40	(26兼)
臨時計		1		2		12		2		6	(3兼)	0		4		0	27	
合計		6	(1兼)	4	(4兼)	39	(4兼)	3	(2兼)	7	(8兼)	2	(6兼)	6	(4兼)	0	67	(26兼)

## 8 職員研修

### (1) 法人内研修

研修内容	開催日	講師
階層別：管理者・主任対象 育児介護休業法改正等について	4月22日(金)	社会保険労務士 近藤 法政 氏
階層別：R3・R4年入社職員 文書研修	6月24日(金)	育成会事務局員
就業規則の改正について	8月26日(金)	社会保険労務士 近藤 法政 氏
VRふれあいについて	9月30日(金)	育成会職員 (ジョイナスふれあいGr職員)
工賃向上対策について ～上半期レビュー～	10月28日(金)	育成会職員 (SELP部会：目標工賃達成指導員)
サービスガイドラインについて	1月27日(金)	育成会職員 (個別支援計画等策定部会)

～法人の経営維持・発展・10年後の育成会の創造～利用者・職員の「安心・夢・笑顔」に向けて	2月24日(金)	育成会職員 (事業計画策定部会)
--	----------	---------------------

## (2) 法人外研修・説明会等への参加

研修内容		開催日	主催者	参加人数
サービス管理責任者等 更新研修	演習等 (オンライン開催)	8月10日(水) 9月6日(火) 12月21日(水)	愛知県	3名
サービス管理責任者基 礎研修	部分・全体講義 (オンデマンド視聴)	8月22日(月)～ 11月25日(金)	愛知県	1名
	演習 (オンライン開催)	10月21日(金)		
福祉職員キャリアパス対 応生涯研修	初任者過程	12月1日(木) 12月2日(金)	県社協	1名
サポート連絡会(中部)		5月18日(水) より他2回	市地域自立支援協議会	3名
サポート連絡会(北部)		4月20日(水) より他10回	市地域自立支援協議会	2名
サポート連絡会(南部)		7月14日(木)	市地域自立支援協議会	2名
就労移行支援(SST・座学)見学		5月12日(木) 5月31日(火)	けやきワークス	1名
豊田市食品衛生協会 通常総会		5月18日(水)	豊田市食品衛生協会	1名
食品関係者検便検査の受付・回収		6月1日(水) 9月27日(火)	豊田市食品衛生協会	1名
アニメーション作成の見学		6月8日(水)	パッソアニメーション スタジオ豊田	1名
重症心身障がい者の方への姿勢ケア ～実践編～		6月8日(水)	豊田市福祉事業団	1名
日本食研 調理講習会		6月22日(水)	日本食研	4名
学校見学会		6月23日(木)	愛知県立瀬戸つばき特 別支援学校	3名
令和4年度就業支援基礎研修		6月24日(金) 7月1日(金) 7月15日(金)	愛知障害者職業センタ ー	1名

てんかんの「基本」と精神症状	7月7日(木)	地域生活支援センター 豊田ころもサポート	2名
強度行動障がい基礎知識	7月13日(水)	豊田市福祉事業団	1名
豊田市食品衛生協会指導員全体会議 豊田まちづくり(株)手洗い講習会	7月14日(木)	豊田市食品衛生協会	1名
福祉施設見学会 (久遠チョコ・キッチン LABO)	7月14日(木)	市地域自立支援協議会 (南部ブロック)	1名
救命救急講習初級	7月21日(木)	未野原消防署	3名
強度行動障がい支援者養成研修(基礎)	7月28日(木) 7月29日(金)	豊田市福祉事業団	1名
SST ソーシャルスキルトレーニング ～基礎と実践～	8月10日(水)	豊田市福祉事業団	5名
高齢者・障がい者虐待対応合同研修	8月15日(月)	豊田市福祉総合相談課	2名
障害福祉サービス事業所施設職員 口腔ケア研修会	9月1日(木)	愛知県歯科医師会	1名
愛知県専門コース別研修事業「意思決定支 援コース」	9月3日(土)	愛知県相談支援専門員 協会	1名
食品衛生責任者養成講習会	9月7日(水)	豊田市食品衛生協会	1名
精神症状に関わるお薬の話	9月29日(木)	豊田市福祉事業団	5名
創立110周年記念福祉セミナー 分身ロボットオリヒメによる新たな働き 方、社会とのつながりについて	10月1日(土)	社会福祉法人昭徳会	1名
第1回福祉・介護の職場環境改善研修	10月1日(土) 12月22日(木)	県社協	2名
構造化と基礎と実践	10月12日(月)	豊田市福祉事業団	8名
学校見学会	10月12日(月) 10月31日(月)	豊田特別支援学校	2名
事業所防災セミナー (BCP策定のための個別相談会)	10月13日(木) 12月8日(木)	豊田市障がい福祉課	6名
とよた子どもの支援ネットワーク交流会	10月13日(木)	市社協	1名

精神保健福祉 家族教室	11月5日(土)	地域生活支援センター エポレ	1名
重症心身障がい者の障がい特性に合わせた支援～活動内容と事故防止～	11月9日(水)	豊田市福祉事業団	1名
欲しい人材を集める魅力的な求人票の書き方講座	11月16日(水)	豊田市女性おしごとテラス	1名
介護の職場環境改善研修	11月25日(金)	県社協	1名
強度行動障害実践研修	12月8日(木)	豊田市福祉事業団	1名
障がい者支援職員研修会特別支援学校における教育活動	12月14日(水)	豊田市福祉事業団	1名
グループホーム相談会	1月10日(火)	愛知県	1名
就労移行支援事業所 障がい者就業支援研修会	1月17日(火)	西三河北部障がい者就労・生活支援センター	1名
地域づくりに関する情報交換会	1月19日(月)	豊田市福祉総合相談課	2名
社会福祉法人会計の実務研修	1月19日(月)	豊田市総務監査課	2名
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修	1月20日(火)	愛知県	1名
令和4年度愛知県社協心身障害ホーム部会・社会就労センター部会 合同研修会 「業務継続計画 (BCP)策定支援セミナー」	3月6日(月)	県社協	1名
令和4年度障がい者雇用促進セミナー	3月10日(金)	愛知労働局	1名
令和4年度事業所説明会	3月13日(月)	豊田市障がい福祉課	8名
社会福祉法人経営者委員会・社会就労センター会	3月16日(木)	県社協	1名

## 9 諸会議の開催

会議名 (委員数)	主催者	開催月
就労支援施設等運営委員会 (22名)	施設長	新型コロナウイルス感染防止のため中止

ヘルパー会議（7名）	管理者	同上
管理者会（16名）	施設長	毎月第1水曜日（リモート）
個別支援計画等策定部会（8名）	〃	毎月第2火曜日（ 〃 ）
行事計画部会（10名）	〃	毎月第1火曜日（ 〃 ）
事業計画策定部会（12名）	〃	毎月第3火曜日（ 〃 ）
SELP（セルプ）部会（7名）	〃	毎月第2金曜日（ 〃 ）
保健安全会（9名）	事務局長	毎月第4火曜日（ 〃 ）
WEB（IT）委員会（6名）	事務局長	毎月第3木曜日（ 〃 ）
職員互助会役員会（6名）	〃	毎月第3金曜日（ 〃 ）
職員会議	各管理者	各事業所月1～2回

## 10 事故等報告件数

件数	項目別	報告内容
4	利用者に関する事	4.13ガラスの破損、5.18作業中のケガ、11.25通所中の学生への接触、1.11作業中のケガ
2	支援員に関する事	7.5公用車の破損、3.17支援中のケガ

## 11 苦情内容及び結果の公表（苦情対応規程に該当するもの）

該当なし

## 12 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域の清掃活動	通年	事業所周辺で活動（各ジョイナス・ひらしばの家）
交通安全立哨活動	交通安全週間	事業所周辺で活動（各ジョイナス・ひらしばの家）
資源回収	通年	ジョイナスたかおかにおいて、アルミ缶・新聞紙・段ボール・牛乳パック・古布・雑誌を回収
エコキャップの回収	通年	ジョイナスたかおかにおいて、ペットボトルキャップを回収しポリオワクチン支援活動に寄附（年1回納入：累計ポリオワクチン1075人分/R5年3月末時点）

## 13 福祉啓発事業

### (1) 会員入会状況（再掲）

#### 支部別（実家庭）

（令和5年3月末現在・単位：世帯）

支部名	中央	上郷	高岡	猿投	高橋	計
世帯数	48	27	15	28	40	158

### (2) 会員総会

会員総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

### (3) 事業内容

内容		日時	場所	参加者数
支部長会	二十歳のつどい	1月15日(日)	西部コミュニティセンター	43名
本人活動	市障がい者作品展	11月19日(土) ～11月27日(日)	豊田市民文化会館	出展作品10点
支部活動	各支部活動(5支部)	7回/年 (懇親会、イベント他)		延参加者77名

### (4) 諸会議・クラブ開催

会議名		委員数	開催回数 (開催日)	内容
本人部会		8名	1回	クラブ活動、障がい者作品展等に関する話し合い
企画委員会		4名	4回	会員を対象としたスマホ講習会についての話し合いと実施。
広報委員会		10名	9回	育成会だより第43号～第45号の発行 (企画・調査、編集、印刷、配布)
レクリエーション委員会		10名	8回	小さな写真展、折り紙ヒコーキ大会についての話し合いと実施
支部長会		12名	6回	各支部活動報告、二十歳のつどい等行事に関する話し合い
本人活動	きずなつくす	6名	0回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止
	POP'S	15名	0回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動中止
	ありのまま合唱団	9名	0回	休部
	音楽療法「りず夢」	3名	0回	休部

## 14 日中活動支援室（就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護）

### (1) 所在地

事業所名	住所	TEL/FAX	事業形態	営業日	休日
ジョイナスつかさ	〒471-0831 豊田市司町3-61-1	☎ 77-0041 FAX 77-0506	就労移行支援 就労継続支援B型	月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスさかえ	〒471-0066 豊田市栄町1-1	33-8825 (FAX共有) 090-4258- 9572 (西山公園)	就労継続支援B型	月曜日～土曜日 8:30～17:15	日祝日 年末年始他
ジョイナスふれあい	〒471-0027 豊田市喜多町6-61-1	35-6084 (FAX共有)	就労継続支援B型	月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスみさと	〒471-0805 豊田市美里1-10-8	77-5187 (FAX共有)		月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園	〒471-0002 豊田市矢並町法沢714-5	090-3444- 4429 (FAXなし)		月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスえかく	〒470-1205 豊田市永覚町中山畑39	21-6141 (FAX共有)	就労継続支援B型	月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスかずえ (cafe Mikke)	〒470-1216 豊田市和会町長田8-1	☎ 77-9504 (FAX共有)	就労継続支援B型	月曜日～金曜日 8:30～17:15	土日祝日 年末年始他
ジョイナスたかおか	〒473-0917 豊田市若林西町西山18-2	52-3410 (FAX共有) 090-5107- 2390 (毘森公園)	生活介護 就労継続支援B型	月曜日～土曜日 8:30～17:15	日祝日 年末年始他

## (2) 障がい支援区分

(令和4年度3月末現在)

区分	区分無し	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
人数	50人	1人	8人	21人	34人	7人	1人

## (3) 利用中止状況

(令和4年度3月末現在)

中止の理由	就職	他施設	転居	在宅	死亡	計
人数	1人	2人	1人	0人	0人	4人

## (4) 定員・登録利用人数(月間平均)

(開所日数：243日)

事業所名	定員	登録利用者数	出勤率
つかさ(移行)	6	3.1名	79.4%
つかさ(継続)	26	21.6名	89.1%
さかえ	20	16.7名	88.4%
西山公園		5.0名	97.9%
ふれあい	20	20.0名	97.5%
みさと	10	11.0名	91.2%
鞍ヶ池公園	10	10.0名	95.3%
えかく	10	10.0名	91.2%
かずえ	10	8.0名	92.4%
たかおか(就B)	14	8.0名	98.4%
毘森公園		7.0名	97.4%
たかおか(生活介護)	6	4.0名	93.9%

## (5) 個別支援計画の策定

- ・サービス等利用計画に基づき、利用者、本人(保護者)の意向や希望、特性等を踏まえ個別支援計画関係書類の作成。

作成書類：アセスメントシート・令和4年度個別支援計画の評価、面談記録等  
令和5年度個別支援計画

個別支援計画の策定	令和4年度個別支援計画策定(126名)
-----------	---------------------

- ・サービス管理責任者を中心に個別支援計画等策定部会の開催、各ジョイナス事業所でのケース検討会議等を毎月実施し、支援計画のより着実な取組みを図った。

## (6) 支援業務

食事

昼食形態	<b>【食事時間】</b> 昼食 12:00~13:00 (喫茶事業:12:30~13:30) ○昼食は個人により弁当持参または注文 ○ジョイナスえかくのみ食事提供あり
------	---



## (7) 健康管理

### ① 医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	豊田地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

### ② 健康管理

事業所	健康診断実施日	歯科検診実施日	その他
つかさ(移行・継続)	6月27日(月)	9月1日(木)	毎月1回体重測定
さかえ	7月8日(金)	7月14日(木)	
西山公園	//	//	
ふれあい	7月1日(金)	10月20日(木)	月一回の体重測定
みさと	//	10月14日(木)	
鞍ヶ池公園	//	10月20日(木)	
えかく	6月23日(木)	7月21日(木)	
かずえ	//	//	
たかおか(就B)	6月30日(木)	9月29日(木)	
たかおか(生活介護)	//	//	
毘森公園	7月8日(金)	//	

## (8) 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	毎月又は隔月1回	火災・地震を想定しての避難訓練

## (9) 実習生・就労等体験の受け入れ

受入学校名		実習先	実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	さかえ	8月2日～5日、 8月3日、8月8日、 12月26日、3月15日、 3月22日、3月29日	3名
	//	ふれあい	11月21日、22日、 24日	1名
	//	みさと	6月21日～6月25日	2名
	//	//	8月23日～8月25日	1名
	//	//	3月24日～3月25日	1名
	//	かずえ	11月7日～11日	1名
	//	//	12月12日～16日	1名
	//	//	12月28日	1名

	岡崎聾学校	つかさ	9月12日～16日	1名
	愛教大附属特別支援学校	えかく	7月25日～7月29日、 11月29日、3月14日 ～3月15日	3名
	//	かずえ	11月14日～17日	1名
	//	//	11月21日、22日	2名
	//	//	11月24日、25日	2名
	//	//	11月28日	1名
	//	//	12月23日～27日	1名
	//	//	3月16日、17日	1名
	崇化館中学校	さかえ	6月15日、16日	1名
	梅坪台中学校	//	7月12日、13日	4名
	豊田市立高橋中学校	鞍ヶ池公園	10月4日、5日	4名
アセスメント実習	三好特別支援学校	つかさ	10月18日～20日	1名
	岡崎聾学校	//	11月7日～9日	1名
	豊田特別支援学校	//	11月24日、25日、 29日	1名
職場体験	竜神中学校	//	9月29日	1名
	//	たかおか	9月27日～9月28日	3名
	豊南中学校	つかさ	11月1日、2日	23名
	朝日丘中学校	//	11月17日	3名
	上郷中学校特別支援学級	えかく	6月29日、11月9日 11月30日、 12月21日、2月8日 3月22日	1名
	末野原中学校	たかおか	6月21日～23日	2名
見学	三好特別支援学校	えかく	4月20日	1名
	豊田特別支援学校	//	6月13日	1名
	愛教大附属特別支援学校	//	5月25日、 9月29日	2名

#### (10) 保護者会活動

活動名	事業所	活動時期	活動内容
保護者会	つかさ	4、5、7、10、11、12、 1、3月	定例会 (行事・連絡事項の確認)
	さかえ	4、6、8、10、12、3月	
	西山公園	4、6、8、10、12、3月	
	ふれあい	4、10、12月	
	みさと	4、12月	
	鞍ヶ池公園	4、10、12月	
	えかく	4、5、6、12、1、2、3月	

	かずえ	4、7、10、11、12月	
	たかおか	4、8、10、2月	
	毘森公園	4、10月	
	ひらしばの家	10、3月	
役員会	ふれあい	4、10、12月	定例会
	みさと	4、12月	
パレットルーム	さかえ	月4回	雑貨製作
柏餅の日	さかえ	5月6日	柏餅準備
大掃除	つかさ	5月10日、12月12日	事業所内清掃
七夕会	つかさ	7月4日	昼食提供
	たかおか	7月7日	おやつ準備
お楽しみ会	つかさ	10月31日、2月6日、3月20日	お菓子等提供
	毘森公園	8、10、1月	昼食、おやつ準備
忘年会	つかさ	12月12日	昼食提供
ケーキの日	さかえ	12月16日	ケーキ準備
クリスマス会	つかさ	12月19日	昼食提供
	たかおか	12月21日	ビンゴ大会
忘年会・クリスマス会	えかく・かずえ	12月23日	食事会ビンゴ大会
鏡開き	さかえ	1月11日	お汁粉を振る舞う
	えかく・かずえ	1月11日	
	たかおか	1月11日	
二十歳の祝い	つかさ	1月16日	昼食提供
新年会	鞍ヶ池公園	2月3日	食事会
節分	つかさ	2月6日	豆まき
	たかおか	2月3日	
バレンタイン	えかく	2月14日	お菓子配布
ホワイトデー	えかく・かずえ	3月14日	お菓子配布
お疲れさま会	えかく・かずえ	3月31日	食事会
誕生日会 お楽しみ会	たかおか	毎月	おやつ準備
布製品制作	えかく・かずえ	随時	マスク作成

### (11) 工賃向上の取組み

- ・毎月、SELP 部会(目標工賃達成指導員)を開催し、工賃向上計画3年の進捗状況等の情報共有・連携し、外部からの委託業務受注など安定した仕事の確保に努めた。
- ・自主製品の調査、新製品開発、商品改良に取り組んだ。
- ・コロナ下でバザー等出店は減少したが、インスタグラム等で自主製品の新規・既存販路の拡大や確保に努めた。
- ・生活介護では、作業訓練によって得た売り上げを工賃として支給した。

## (12) 虐待防止の取組み

- ・ サービスガイドラインの遵守
- ・ 権利擁護、虐待防止研修会の受講
- ・ 各事業所での虐待防止委員会定例会開催
- ・ 虐待防止セルフチェックシートによる自己点検

## (13) 合同事業等

- ・ 入所式／4月1日(金) 各事業所／新入所者4名
- ・ ハレハレハイキング／5月14日(土) 各事業所
- ・ 楽楽運動会(代替行事)／11月19日(土) 各事業所

## (14) 新型コロナウイルス感染症検査の実施

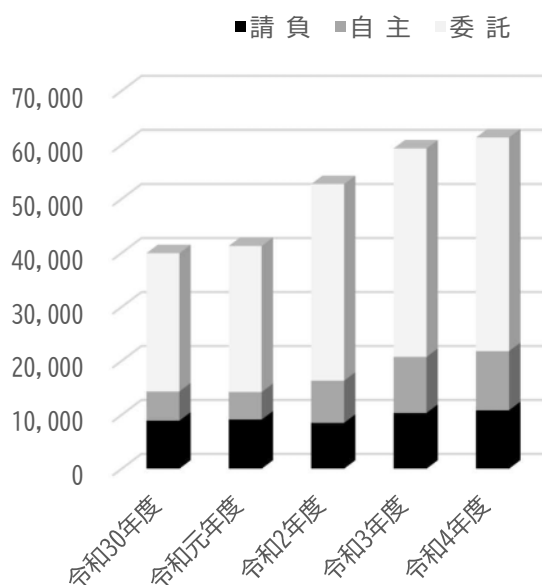
- ・ 定期的に全職員のPCR検査を実施した。
- ・ 濃厚接触者又は陽性者が発生した時は、必要に応じて利用者・職員に抗原検査を実施し、感染のリスク低減を図った。

## (15) 年間売上・工賃実績推移

### 【法人】

(単位：円)

	令和30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
請負	8,909,008	9,120,292	8,511,758	10,353,659	10,855,161
自主	5,420,914	5,103,784	7,813,140	10,369,845	10,941,825
委託	25,615,843	27,065,268	36,409,220	38,606,058	39,572,666
合計	39,945,765	41,289,344	52,734,118	59,329,562	61,369,652
平均工賃	13,822	12,843	16,095	18,176	20,575



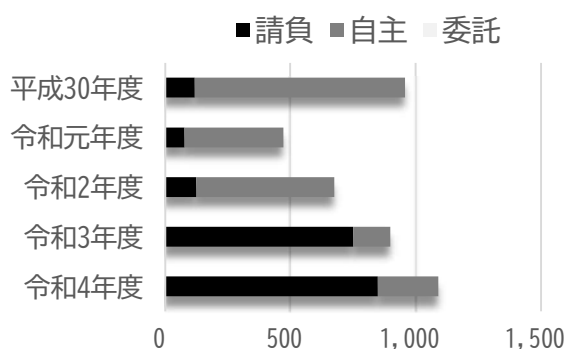
### 【各事業所】

#### <ジョイナスつかさ>

#### ・ 就労移行支援

(単位：円)

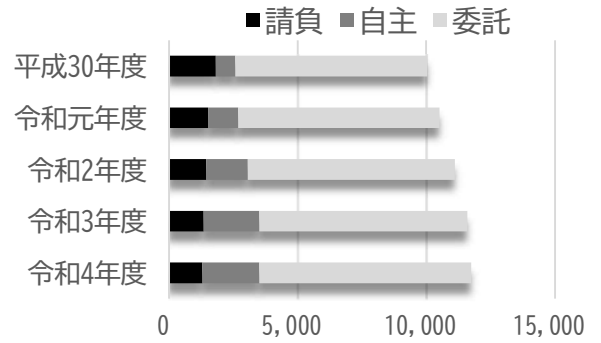
	請負	自主	委託	合計	平均工賃
平成30年度	119,016	839,305	0	958,321	11,164
令和元年度	77,664	394,346	0	472,010	11,023
令和2年度	124,850	550,373	0	675,223	9,666
令和3年度	750,970	147,950	0	898,920	5,699
令和4年度	849,696	241,200	0	1,090,896	14,333



・就労継続支援B型

(単位：円)

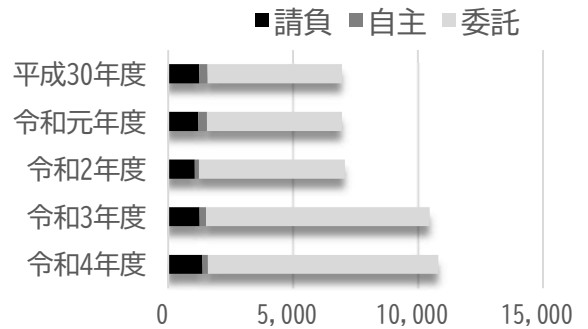
	請負	自主	委託	合計	平均工賃
平成30年度	1,814,246	762,812	7,464,960	10,042,018	17,946
令和元年度	1,523,880	1,160,524	7,828,380	10,512,784	17,075
令和2年度	1,443,639	1,622,680	8,054,530	11,120,849	18,063
令和3年度	1,347,698	2,159,800	8,093,800	11,601,298	19,685
<b>令和4年度</b>	<b>1,295,539</b>	<b>2,219,264</b>	<b>8,234,600</b>	<b>11,749,403</b>	<b>20,912</b>



<ジョイナスさかえ>

(単位：円)

	請負	自主	委託	合計	平均工賃
平成30年度	1,246,331	333,067	5,378,412	6,957,810	12,463
令和元年度	1,209,445	345,313	5,403,619	6,958,377	11,961
令和2年度	1,074,287	162,421	5,838,593	7,075,301	14,396
令和3年度	1,267,665	250,302	8,948,479	10,466,446	20,073
<b>令和4年度</b>	<b>1,372,886</b>	<b>220,618</b>	<b>9,230,530</b>	<b>10,824,034</b>	<b>22,797</b>

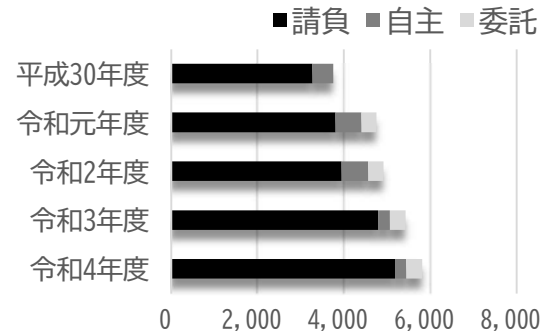


※ジョイナスさかえ西山公園は、令和3年度より従たる事業所を廃止し施設外就労となりました。

<ジョイナスふれあい・みさと>

(単位：円)

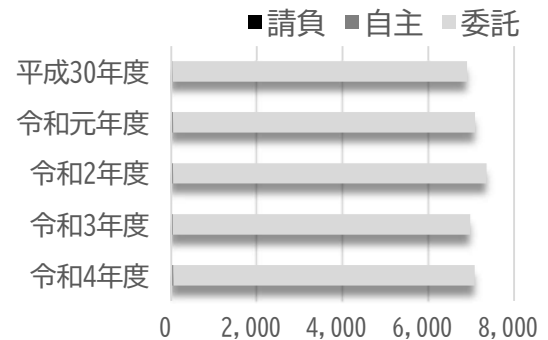
	請負	自主	委託	合計	平均工賃
平成30年度	3,272,292	487,942	0	3,760,234	7,965
令和元年度	3,809,392	601,815	343,878	4,755,085	8,519
令和2年度	3,948,623	619,395	355,844	4,876,582	10,960
令和3年度	4,791,695	276,960	363,177	5,431,832	13,908
<b>令和4年度</b>	<b>5,184,713</b>	<b>264,961</b>	<b>366,220</b>	<b>5,815,894</b>	<b>14,889</b>



<鞍ヶ池公園>

(単位：円)

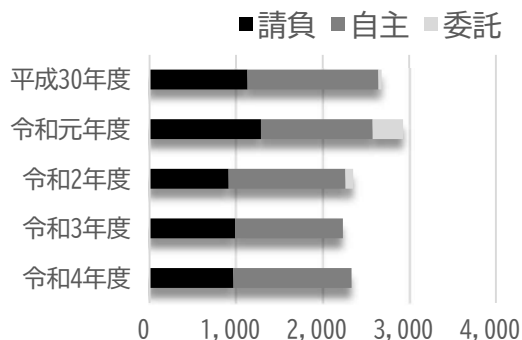
	請負	自主	委託	合計	平均工賃
平成30年度	0	36,940	6,871,050	6,907,990	27,487
令和元年度	0	49,700	7,038,748	7,088,448	28,878
令和2年度		49,680	7,309,627	7,359,307	29,490
令和3年度	990	45,920	6,933,210	6,980,120	28,085
<b>令和4年度</b>	<b>5,775</b>	<b>51,320</b>	<b>7,030,962</b>	<b>7,088,057</b>	<b>29,844</b>



<ジョイナスえかく>

(単位：円)

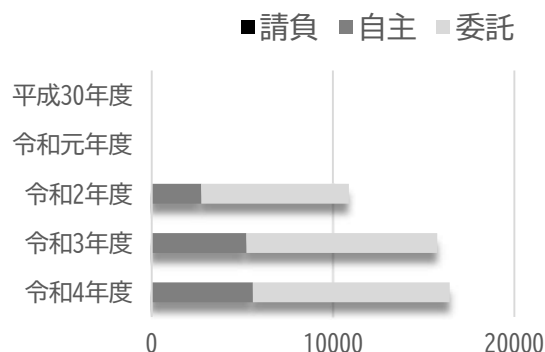
	請負	自主	委託	合計	平均工賃
平成30年度	1,131,277	1,511,575	39,000	2,681,852	7,283
令和元年度	1,289,412	1,288,548	350,428	2,928,388	7,248
令和2年度	916,421	1,345,657	90,940	2,353,018	10,751
令和3年度	987,531	1,247,518	0	2,235,049	11,821
令和4年度	970,150	1,364,150	0	2,334,300	14,880



<ジョイナスかずえ>

(単位：円)

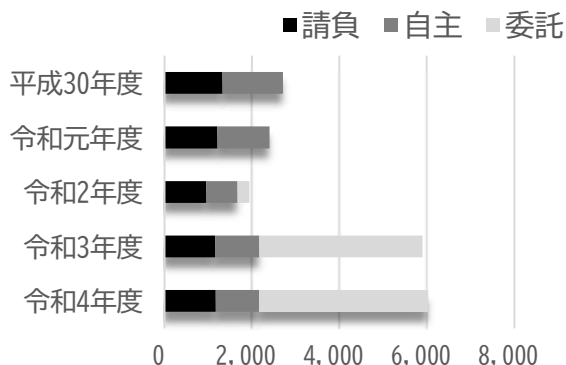
	請負	自主	委託	合計	平均工賃
平成30年度				0	
令和元年度				0	
令和2年度	0	2,740,640	8,140,000	10,880,640	16,980
令和3年度	0	5,222,772	10,534,700	15,757,472	25,818
令和4年度		5,577,394	10,866,900	16,444,294	29,078



<ジョイナスたかおか>

(単位：円)

	請負	自主	委託	合計	平均工賃
平成30年度	1,325,846	1,387,833	0	2,713,679	8,136
令和元年度	1,210,499	1,192,368	0	2,402,867	10,413
令和2年度	956,186	717,084	269,410	1,942,680	11,153
令和3年度	1,162,726	1,007,173	3,732,692	5,902,591	20,586
令和4年度	1,176,402	1,002,918	3,843,454	6,022,774	22,552



※ジョイナスたかおか毘森公園は、令和3年度より従たる事業を廃止し施設外就労となりました。

(16) その他の活動

開催名	開催日	主催者	参加事業所等
ガーデニングフェスタ	4月24日～ 5月2日	とよたガーデニングフェスタ実行委員会	さかえ、鞍ヶ池公園、たかおか
プロギング	4月23日 10月23日	トヨタ車体株式会社	ふれあい
とよしばバザー	5月15日	豊田広域ローターアクトクラブ	つかさ
豊寿園バザー	6月8日 6月15日	豊寿園	つかさ

	7月7日 9月9日 1月27日		
朝日丘交流館バザー	4月28日 5月27日 6月17日 6月23日 1月26日 2月24日	朝日丘交流館	つかさ
ふれあいフェス	9月25日	トヨタ車体株式会社	ふれあい
崇化館交流館夢フェスタ	9月25日	崇化館交流館	さかえ、ふれあい
三好矯正展	10月15日	名古屋刑務所	ふれあい、みさと、鞍ヶ池公園
美里ふれあいフェスタ	10月23日	美里交流館	みさと
平芝自治区防災訓練	10月23日	平芝自治区ワーキンググループ	ひらしばの家
朝日丘交流館祭バザー	11月6日	朝日丘交流館	つかさ
むもん市	11月12日	社会福祉法人無門福祉会	ふれあい、みさと
第25回豊田市障がい者作品展	11月19日～ 11月27日	豊田市	つかさ、さかえ、ふれあい、えかく、たかおか
合同避難訓練	5月13日	こども発達センターおひさま	かずえ・地域医療センター職員
ワークショップ	5月20日 5月21日 6月7日 6月10日 6月15日 6月24日 7月29日 8月17日 8月23日	POLA BURCH	かずえ (Cafe Mikke)
ワークショップ	3月20日	メナード	かずえ (Cafe Mikke)



## ジョイナスつかさ <就労移行支援・就労継続支援 B 型>

### 1 定員・利用人数推移

#### 【就労移行】

定員=6名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3.1名
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	19	20	19	19	22	20.1日
出勤率	71%	74%	91%	93%	65%	73%	80%	72%	70%	72%	100%	100%	79.4%

#### 【就労継続】

定員=26名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	22	22	22	22	21	21	21	21	21	21	22	23	21.6名
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	19	20	19	19	22	20.1日
出勤率	91%	94%	90%	92%	83%	93%	93%	87%	84%	87%	88%	88%	89.1%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労移行	施設外就労	福祉センター
	職場開拓	ハローワーク・各企業
	求職登録・申請等	ハローワーク
	面接書類作成等	ジョイナスつかさ
	就労定着支援	各企業
就労継続	請負作業	施設内
	施設外就労	福祉センター
	地域環境美化	周辺自治区
本人委員会 (毎週月曜日)	広報委員会	活動室 2
	弁当委員会	食堂
	KITTO 工房	活動室 1
	運動クラブ	多目的室

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

挨拶や言葉遣いなど社会生活面の支援を実施した。手洗い、手指消毒の声掛け、昼食後の歯磨き指導、身だしなみ、気温に合わせた服装、爪やハンカチの週 1 回チェックなど衛生面の支援及び栄養指導や 1 日 2 回検温など健康面の支援を実施した。



### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
誕生日会	毎月第4月曜日(計9回) (10、2、3月は該当者なしのため未実施)
ハレハレハイキング	5月23日
七夕会	7月4日
楽楽運動会(代替行事)	11月19日
忘年会	12月12日
クリスマス会	12月19日
成人を祝う会	1月16日
節分豆まき	2月6日
お楽しみ会	10月31日、2月6日、3月28日
障がい者作品展見学	11月19日
就職者お祝い会	5月23日

### 3 実習実績（延べ人数）

#### 【就労移行】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
企業実習	10												10名
企業面接													0名
職場就労体験								1	6	5	4	4	20名

#### 【就労継続】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
企業実習													0名
企業面接													0名
職場就労体験								1	9	9	12	12	43名

### 4 ボランティアの受入れ

8月～10月	吉田様、つかさファーム除草、整備
3月22～23日	慈恵福祉保育専門学校生
4月11日、5月9日、7月11日、11月7日	後藤様、喫茶キートスお菓子作り

### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域のゴミ拾い	4月～3月	1時間かけて地域を回り、燃えるゴミ・ペットボトル・空き缶等を回収



## 6 まとめ

### (1) 重点目標結果

#### <就労移行支援>

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	90%
目 標	<p>(1)つかさファームでの作業や請負先への納品、材料の買い出しなど地域に出かけることで地域を知る機会、地域生活を体験する機会を提供し、地域住民の方との関りを深めます。</p> <p>(2)施設での活動や企業実習、職場定着の支援の様子について、敷地内での掲示板で年に4回、ブログやインスタグラムで月に2回情報を発信します。</p> <p>(3)地域での暮らしにつながるよう、面接会への参加や企業実習を利用者さん一人につき1社以上行き、企業への就労につなげます。</p>	
結 果	<p>(1)農作業、請負作業の納品、材料の買い出しなどに出掛け、週に1回は地域を知る機会を提供した。また11月より産直市場で野菜の袋詰めや段ボールの整理、花苗の水やりの作業体験を週に2回行き、地域の中での就労体験を行うことができた。</p> <p>(2)フェンス沿いに掲示板を2か所設置し、それぞれに事業所の様子や行事の紹介と自主製品のPRを掲示している。ブログやインスタグラムは月2回更新し、情報を発信することができた。</p> <p>(3)面接会への参加や企業実習を行うことはできなかった。産直市場での職場体験を通して、地域の中で働く体験をし、作業だけでなく従業員の方々との関り方を学ぶことができた。</p>	
② その人らしい生活が営める、個別支援計画等による支援の見える化	達成率	95%
目 標	<p>(1)生活習慣、社会性、作業に関する能力や態度等について客観的な評価を行った上で、利用者さんや家族の「安心・夢・笑顔」につながる個別支援計画を作成します。</p> <p>(2)施設内での軽作業や農作業、施設外就労での清掃作業のほか、調理や接客など様々な作業を体験して適性を見極めるとともに、作業目標の設定や座学を通じて働く意義の理解や働く喜び、やりがいを感じられるよう支援を行い、就労意欲の向上につなげます。</p> <p>(3)家事スキルの向上や通勤訓練など自立した生活を目指した支援を行います。</p>	
結 果	<p>(1)評価基準と利用者さん及び家族の希望に沿った個別支援計画を作成することができた。</p> <p>(2)軽作業では部品組付け、旗折り、キクラゲ菌床カット、パック詰めなど、農作業では草取り、水撒き、畝作りなど、施設外就労では清掃作業、ほかに調理や喫茶の接客など利用者さんそれぞれの目標や適性に応じて様々な作業を提供することができ、就労意欲の向上につなげることができた。</p> <p>(3)調理や清掃作業に継続して参加することでスキルが向上し、一人でできることが増えた。</p>	

③ 信頼と納得が得られるサービスの質と効率性の確保	達成率	80%
目 標	<p>(1)移行支援利用期間内で企業への一般就職を目指し、それに向けた支援内容を体系化し明示します。</p> <p>(2)法人内外への研修への積極的参加や関係機関との連携を深め、就労支援に関する知識や情報の蓄積や一般就労に向けた個別支援の質の向上につなげます。</p> <p>(3)事業所パンフレットの更新、ハローワークへの月2回定期訪問、他事業所への移行支援利用の働き掛けなどを行って事業所の認知を広め、利用者数を定員まで増やします。</p>	
結 果	<p>(1)利用者さんの状況を見ながら就労への支援や座学の内容の検討は進んでいるが、プログラムの確立には至らなかった。</p> <p>(2)外部の研修に4名参加、事業所見学3カ所、ハローワーク相談会に1回、就労移行支援事業所の連絡会に2回参加し、就労支援に関する知識、情報の蓄積や関係機関との連携を深めることができた。</p> <p>(3)事業所パンフレットの更新はできたが、事業所の認知を広める動きはできなかった。</p>	

<就労継続B型>

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	80%
目 標	<p>(1)近隣の方にジョイナスつかさのことを知ってもらうために、設置した掲示板をより見やすく改良したり、年に4回は更新し、情報を発信します。</p> <p>(2)多くの人にジョイナスつかさのことを知ってもらうために、ブログやインスタグラムを月に2回以上更新し、情報を発信します。</p> <p>(3)近隣住民の方との交流、開かれた事業所にしていくために地域交流会を11月に開催します。</p> <p>(4)月に1回、近隣のゴミ拾いを行い、地域の環境美化に協力し、利用者さんが地域を知る機会を提供します。</p>	
結 果	<p>(1)フェンス沿いに掲示板を2カ所設置し、それぞれに事業所の様子や行事の紹介と自主製品のPRを掲示、2回更新し情報を発信することができた。</p> <p>(2)スタッフブログやインスタグラムでイベントや日々の活動の様子を月に2回更新し、情報を発信することができた。</p> <p>(3)地域交流会を開催する方向で準備を進めたが、新型コロナウイルス感染増加の状況により中止した。</p> <p>(4)近隣のゴミ拾いは2回実施した。</p>	

② 自分の意思や権利を主張できる、本人による本人の為の活動の活発化		達成率	95%
目 標	<p>(1)週に1回行っている本人委員会では新たに挑戦したいこと、得意なことに取り組んでいただき、利用者さんの「やってみたい！」を応援します。</p> <p>(2)一人ひとりが意思表示できるよう工夫し、朝や帰りの会、本人委員会の場で、自分の意見を言う機会、他者の意見を聞いて話し合う機会を提供します。</p>		
結 果	<p>(1)週に1回委員会の時間を設け、弁当委員会、広報委員会、kitto 工房、運動クラブの4つの委員会それぞれで利用者さんの意見を聞きながら活動することができた。</p> <p>(2)帰りの会では、今日頑張ったことなどを一人ずつ発表する時間を設けた。毎月、今月の目標を利用者さんの意見を聞きながら決めている。</p>		
③ 生活の質の向上を目指した工賃の向上		達成率	100%
目 標	<p>(1)利用者さんの特性に合った作業を提供し、また治具を作成することで生産性の向上につなげます。</p> <p>(2)目標を利用者さんに合わせて設定することで、働く意欲や喜びにつなげ働く意味の理解につなげます。</p> <p>(3)毎日の炊飯と昼食作りを週2回継続することで、利用者さんの調理スキルなどIADLの向上につなげます。</p> <p>(4)土に合った野菜や人気のある野菜を選んで栽培し、生産性を上げ、野菜を利用した加工食品を作ります。</p>		
結 果	<p>(1)利用者さんの得意なことを活かせるよう作業分担表を毎日作成し、作業を振り分けている。また作業しやすいよう特性に合わせた治具を作成した。</p> <p>(2)利用者さんそれぞれの目標や特性を考慮した上で作業内容や作業量を提示し、頑張ることができた時には積極的に褒めることで次への意欲につなげることができた。</p> <p>(3)8月からは昼食作りを週3回実施し、利用者さんの調理スキル、洗い物などの家事スキルを向上することができた。</p> <p>(4)ナスやオクラなど収穫量が多く人気のある野菜を栽培し、新たな委託先も確保することができたため売り上げ増加につながった。袋詰めや値札貼りなどの作業に利用者さんも関わることができた。</p>		



一人ひとりが主人公

## ジョイナスさかえ<就労継続支援 B 型>

### 1 定員・利用人数推移

#### 【ジョイナスさかえ】

定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	17	17	17	17	17	17	17	17	17	16	16	15	16.7名
開所日数	18	20	22	20	20	20	20	21	20	19	19	22	20.1日
出勤率	85%	89%	90%	87%	84%	91%	89%	85%	87%	87%	92%	94%	88.4%

#### 【西山公園】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0名
開所日数	21	18	22	21	19	21	21	20	20	20	18	22	20.3日
出勤率	102%	94%	99%	100%	100%	98%	99%	97%	93%	92%	99%	100%	97.9%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労継続	請負作業	施設内
	自主製品作成	施設内
	施設外就労	パルク清掃、西山公園清掃

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

清掃時間での技術向上支援を実施した。昼食後の歯磨き支援及び毎週月曜日の「身だしなみ検査」と、日々の身だしなみ支援を実施。また、利用者会議などを開催し利用者さんの意思決定の支援を行った。

#### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
入所式	4月1日
ガーデニングフェスタバザー販売	5月1日
ハレハレハイキング	5月14日
お茶・おまんじゅう・スイーツタイム	5月6日、6月24日、8月23日、12月17日
西山公園おたのしみ会	6月24日、10月23日、2月16日、
さかえおたのしみ食事会	7月7日、12月28日、3月22日
楽楽運動会(代替行事)	11月19日
障がい者作品展作品作り	10～11月
初詣	1月5、6日

クラブ活動(豊田市身障協会様と合同)	4月1日、6月3日、8月5日、9月2日、 10月7日、11月4日、12月2日、1月6日、 2月3日、3月3日
活動タイム	不定期
ウォーキング	不定期

### 3 実習実績 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
屋内実習			1	4	3							1	9名
屋外実習													0名

### 4 ボランティアの受入れ

なし

### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	毎月0(ゼロ)の日、交通安全週間	交通安全の呼びかけ
環境美化活動	週1回	西山公園、ひらしばの家周辺のゴミ拾い

### 6 まとめ

#### (1) 重点目標結果

① 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率性の確保	達成率	90%
目 標	(1)毎日2回の検温と心身の様子に変わりがある場合はファイルに記録し、利用者さんの状態を全職員と保護者と共有する。また、利用者さんに対して、手洗いや距離感などの勉強会を毎月実施。感染予防への意識の向上。 (2)毎月、職員会議とケース検討会議を実施し、情報を共有して支援の統一化を行う。	
結 果	(1)毎日2回の検温と記録を継続し、家庭からの連絡も申し送り帳に記載し職員間で共有した。体調不良だけではなく、1日あった出来事など連絡帳への記載や口頭にて直接ご家族にお伝えし、事業所と家庭で途切れることなくご本人の見守りを行った。また、利用者会議にて改めて手洗い、換気、加湿の大切さについて伝え、マスク着用の協力を依頼した。(3回) (2)担当の利用者や作業について問題や動きがあった場合には、職員間で報連相を密に行い、月2回の会議でさらに確認と周知を行った。	

② その人らしい生活が営める、個別支援計画等による支援の見える化	達成率	90%
目 標	(1)利用者さんの個性を活かした作業の進め方を検討し、個々にあった支援を提供していく。また期間を決めて2名程度の利用者さんに支援の強化期間を設け、目標達成に向けて取り組む。 (2)研修への参加や職員間での助言、また毎月の会議でサービスガイドラインについての話し合いを行い、職員の聴き取る力、観る力を強化し、利用者さんのニーズやスキル、生活様式を把握し支援を行う。	
結 果	(1)作業の分業化を進め、新たに治具を作成するなど得意な作業で効率を上げるよう工夫や改良することで、個々の作業量や効率が更に上がり、作業時間や出荷期間を短縮することができた。それにより全利用者が作業時間内は持続して作業に取り組み、「できました」の報告や笑顔が増えた。マット解体作業では支援員の促しにより、利用者さん自身で考えて行動し、周囲と協力して作業を進めるようになった (2)作業面、生活面において利用者さんの状態や課題、その対策について職員間で日々積極的に意見交換し、より良い支援につなげることができた	
③ 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	95%
目 標	(1)活動タイムの時間を活用し、月に1回は他団体と協力してスポーツの機会を設け、年度末に活動場所にて活動報告書を掲示し、活動の様子を報告をしていきます (2)昨年度の花苗の販売を通して地域の方々や業者との繋がりを大切にし、新たに2つの自治区にもPRしていき、引き続き花苗の販売を通して地域の方々に事業所の活動をPRしていきます。	
結 果	(1)豊田市身障協会様とダーツ・フライングディスククラブを年10回実施し、競技の技術を楽しく学んだ。挨拶や準備、片付けの参加も定着した。3月の報告会では活動内容を紙面にまとめ掲示し、地域の方々に活動を知っていただく機会となった。 (2)市内のスーパーえぷろんフーズ様にご協力していただき店頭販売を行い、卸した花苗は完売した。また、けやきワークス様には例年と同様、葉ボタンの販売にご協力いただいた。5、7、10月に西山公園担当の利用者さんで朝日ヶ丘交流館の花壇の手入れを行い、地域のボランティアの方と一緒に作業を行った。	



一人ひとりが主人公



## ジョイナスふれあい<就労継続支援B型>

### 1 定員・利用人数推移

定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20.0名
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	21	20	19	19	22	20.3日
出勤率	96%	95%	96%	99%	97%	98%	98%	98%	99%	96%	98%	99%	97.5%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
就労継続	請負作業	作業室、食堂
	施設外就労	若園公園、クラフトハートトーカイ
	自主製品製作	作業室

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

コロナ下での生活が当たり前になり、徹底した消毒、マスクの着用を心がけてる。  
 また、昼食時は食堂と作業室の2部屋に分かれて対面にならないように食事をする。  
 ふれあい独自の「VRふれあい」を行うことで、個別支援計画の目標を明確化し、VRふれあいでもらえるポイント（仮想通貨）を使い金銭管理能力の向上を始め、昼食時に使えるスープと交換する自己選択自己決定の機会を設けた。

#### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
誕生日会	4月15日、5月19日、6月17日、7月15日、8月10日、9月16日、11月17日、12月14日、1月19日、2月16日
お楽しみ会	10月21日・3月16日
カレンダー作り	年12回
J&Jカフェ	実施なし
買い物体験（バレンタイン）	2月14日
外食	実施なし
お花見	実施なし
ハレハレハイキング	5月14日
七夕会	7月7日
障がい者作品展見学	実施なし
楽楽運動会(代替行事)	11月19日
クリスマス会	12月24日
年賀状作り	12月28日



初詣	1月4日
節分	2月3日
ひな祭り	3月3日

### 3 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
屋内実習											2		2名
屋外実習													0名

### 4 ボランティアの受入れ

なし (2名希望者があったが新型コロナウイルス感染状況に鑑み見送り)

### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	実施なし	実施なし
交通安全立哨活動	4月20日	交通安全の呼びかけ

### 6 まとめ

#### (1) 重点目標結果

① その人らしい生活が営める、個別支援計画等による支援の見える化		達成率	80%
目 標	(1)利用者さんが自分は何を頑張り、目標達成とはどのような状態なのかを明確にした個別支援計画書を作成し、利用者さん自身がスモールステップで頑張れる目標の作成を行います。 (2)支援の見える化、治具、構造化を利用し、利用者さんが分かりやすい支援を実施していきます。 (3)施設外就労へ行く利用者にはチェックシートを利用していただき、施設外就労担当職員が変わっても支援の統一化や、安心して作業できる環境を作っていきます。		
結 果	個別支援計画の検討会議では、利用者さん一人ひとりの達成度について話し合い、次はどのような目標にするのかを話し合った。 施設外就労では、担当職員ではなくても、分かるようにチェックシートを作成し利用者さん自身で反省を記入して頂くことで担当職員と一緒に振り返りを行った。		
② 生活の質の向上を目指した工賃の向上		達成率	80%
目 標	(1)利用者さん個々のストレングスや、やってみたい！を生かし、現在行っている仕事から更にステップアップした工程の挑戦の場を提供していきます。また、「利用者作業表」を作成し、それぞれの仕事で出来ること、出来る工程に○をつけていき、提示していくことで仕事への意欲や挑戦する気持ちが向上できる環境を作り、様々な利用者が様々な作業工程を実施できる環境にしていきます。 (2)自主製品である裂き織製品、「夢織」を継続的に SNS を使って PR をしていきます。		

	(3)自主製品の委託店販売への定期的な訪問を実施、商品の PR や市場調査を行い、ニーズに合った商品を作成し、提供していきます。		
結 果	利用者作業表を掲示し、利用者さんに自分ができる仕事内容を把握し新たな事への挑戦する意欲向上に繋げる。 夢織の新品は積極的に SNS を使って PR を継続し、色・形指定のオーダーが3件あるなどお客様のニーズに合った商品の提供ができた。		
③ 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人のための活動の活発化	達成率	70%	
目 標	(1)利用者誕生日会の司会進行を利用者さんに行っていただき、利用者さん主体の会を行っていきます。 (2)利用者会議を年4回開催し、利用者さんの希望や、意見を尊重したお楽しみ会、行事の開催を行っていきます。また行う際は、O×札やイラストを用意して全員が参加し体感でき、自己決定出来る場にしていきます。		
結 果	誕生日会では、台本がなくても司会進行ができる利用者さんもおり、進行をすることで自信に繋がってきた。 利用者会議で検討するテーマを見つけることができず、目標の4回開催することが出来なかった。		



## ジョイナスみさと<就労継続支援 B 型>

### 1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11.0名
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	21	20	19	19	22	20.3日
出勤率	97%	86%	96%	94%	86%	90%	92%	92%	88%	89%	91%	93%	91.2%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労継続	請負作業	作業室
	施設外就労	若園運動広場
	神池自治区清掃作業	神池団地

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

挨拶の励行、身だしなみ・服装のチェック及び助言を行った。歯磨き・うがい・手洗い・消毒・検温の励行及びチェックと助言を行い衛生面での支援を実施した。また、正しい言葉遣いや交通ルール、食事等マナーへの助言も行っている。

#### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
誕生日会	7月16日、9月17日、11月19日、12月17日、3月18日
お楽しみ会	4月16日、5月21日、6月18日、10月15日、1月21日、2月18日
本人活動	年1回
花見会	4月7日
ハレハレハイキング	5月14日
七夕会	7月7日
楽楽運動会(代替行事)	11月19日
障がい者作品展見学	12月8日
クリスマス会	12月24日
節分	2月3日
買い物体験	2月14日
ひな祭り会	3月3日

### 3 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
屋内実習					2			3					5名
屋外実習													0名

### 4 ボランティアの受入れ

なし

### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	6月8日、9月21日	神池公園までごみ拾い
交通安全立哨活動	4月20日、5月10日 6月30日、7月20日 8月20日、9月10日 10月20日、11月10日 12月20日、1月21日 2月17日	交通安全の呼びかけ (毎月1回0(ゼロ)のつく日)

### 6 まとめ

#### (1) 重点目標結果

① 自分の意思や権利を主張できる、本人による本人の為の活動の活発化	達成率	80%
目 標	(1)何事においても「自分から率先してやる」ことを尊重し、自分の意見が言いやすい環境作り、雰囲気作りを行っていきます。 (2)誕生会、お楽しみ会、季節の行事などの前に、利用者会議を開き、司会進行、壁面作り、各係を担当していただき、利用者さんたちで会を作るようにしていきます。 (3)余暇時間の過ごし方として、読書をする、会話を楽しむ、自分のための物作りをするなどの場を提供し、楽しみを増やしていくことで時間の使い方の充実を図ります。	
結 果	(1)何事においても率先してやることを大切にし、職員は「待つ」姿勢を保つよう心掛けた結果、自分が今何をしたらよいのか考えるようになってきている。 (2)イベントは自分達の手で作る、楽しむ、という形にし、役割を決めることで色々な役割に挑戦しようという気持ちを大切にしている。 (3)仕事と休憩のメリハリをつけるためにも余暇時間をどう過ごすのか、自分のためにどう時間を使うのかが難しいため、少しずつ覚えていけるよう継続して支援をしていく。	

② 生活の質の向上を目指した工賃の向上		達成率	100%
目 標	<p>(1)利用者さんが自らの意志で働く喜びを実感できるように、毎月の事業所の売上金額をわかりやすいグラフにして表示し、毎月初めに何をがんばるか、自分は何ができるのか等の話し合いの場を作り、皆で連携して働く意欲を高め、前年比売上1割アップを目指します。</p> <p>(2)VR ふれあいシステム（目標に対する頑張りが見える化し、貯蓄を行い適宜預金を引き出して欲しい物を購入する社会疑似体験）を通じて、社会の仕組みやお金の大切さを学び、働いて得た工賃の使い方を考えることで、一人一人の仕事に対する意識を高め、全員が工賃アップを目指します。</p> <p>(3)みさと独自の自主製品を考案し、バザーに『みさと謹製』製品を出せるようにしていきます。</p>		
結 果	<p>(1)毎月の売上が目標に届くかに関わらず、利用者さん一人一人の頑張りが皆の工賃に反映されていることをよく話すことで、支援員ではなく自分達が頑張っているという意欲にも繋がってきている。</p> <p>(2)VR ふれあいの振返りを毎日行うことで自分の目標に対し何ができて何ができなかったのかを明確にし、明日へ生かしていく。そこで得たVR ふれあい疑似硬貨で、昼食時に好きな飲み物を購入したり、使用せず貯蓄に回すなど工賃の使い方を学び、使うことの楽しさも学習している。</p> <p>(3)自主製品のビーズ製品やグリセリン石鹸、多肉植物の容器作りなど試作が出来たため、春のバザーで出品を予定している。</p>		
③ 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり		達成率	90%
目 標	<p>(1)環境美化活動や交通安全立哨、年3回のバザーやボランティアなど地域の方々と触れ合える場への参加、地元企業との関係づくりや交流館行事への参加など、地域に根差した事業所として地域社会に貢献していきます。</p> <p>(2)ブログの月2回以上の更新を行い、タイムリーな情報を公開をし、事業所活動の周知を図ります。</p>		
結 果	<p>(1)環境美化活動、交通安全立哨は利用者さんの中でも定着してきました。ビブスを着ることでジョイナスみさとの周知を図り、社会貢献活動として取り組むことが出来た。</p> <p>(2)ブログの更新を頻繁に行い、事業所内のお知らせ、利用者さんの素敵な姿を公開した。</p>		



## ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園 <就労継続支援 B 型>

### 1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10.0名
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	20	20	19	19	22	20.2日
出勤率	96%	97%	99%	94%	89%	95%	101%	103%	79%	98%	96%	99%	95.3%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
就労継続	清掃、除草、ゴミ拾い、溝掃除	公園内全体
	清掃	豊田市動物愛護センター

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

模擬硬貨を使用したお金の学習や漢字学習、気持ちよい挨拶の仕方、体を動かす習慣を付ける等サービス等利用計画や個別支援計画の目標や本人がやりたいこと、なりたい自分をめざし毎日 VR の時間を利用して取り組んだ。また活動の中で 1 日 2 回の検温、手洗い、洗濯、食器洗いなどの支援を行った。

#### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
誕生日会	4月21日、9月20日、11月15日、1月5日、2月28日
ハレハレハイキング	5月14日
七夕会	7月7日
三好イオンアイモール	11月10日
楽楽運動会(代替行事)	11月19日
クリスマス会	12月23日
初詣	1月4日
凧あげ	1月6日
節分(恵方巻づくり)	2月2日
本人活動	月2回程度

### 3 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実習受入							8						8名
屋内実習													0名

#### 4 ボランティアの受入れ なし

#### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	毎月(10日前後)	交通安全の呼びかけ
地域のゴミ拾い活動	年3回	近隣地区のゴミ拾い
ボランティア作業	3月24日	ぼらんていあだよりの発送作業

#### 6 まとめ

##### (1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり		達成率	90%
目 標	<p>(1)ガーデニングフェスタをはじめ、地域のバザーや鞍ヶ池公園での自主製品の販売に年2回以上参加し、活動内容や取り組みについて知っていただく機会を作ります。また自主製品である花苗ポットに「ジョイナスふれあい鞍ヶ池公園」のラベルを貼り販売することで知名度の向上を図ります。</p> <p>(2)年1回の募金活動と、年に3回以上地域のゴミ拾いを行い社会貢献に努めます。</p>		
結 果	<p>(1)ガーデニングフェスタ、高橋交流館祭、名古屋刑務所のバザーに参加した。水やりのため花苗ポットにラベルを貼ることはできなかったが、持ち帰り用の袋にラベルを貼りジョイナスふれあい鞍ヶ池公園の製品であることをアピールした。</p> <p>(2)日程調整ができず募金活動はできなかった。年3回岩滝町や池田町を回り、ゴミ拾いを行った。また、3月にはぼらんていあだよりの発送作業に参加し地域貢献に努めた。</p>		
② 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人の為の活動の活発化		達成率	80%
目 標	<p>(1)VR ふれあいのポイントを利用し、自分に必要なことややりたいこと（買い物や調理、喫茶店でコーヒーを飲む、グループホームの見学に行く等）を実現し、生活に役立てられる経験を増やします。</p> <p>(2)やりたいことや考えたことを発言できる場を年4回以上設けます。利用者さんからあがった意見を活動や行事に反映していくことで自己選択・自己決定することへの自信が付けられるよう支援します。</p>		
結 果	<p>(1)今まで経験のあるふれあい実習や動物とのふれあい体験に替えることはあったが、他の体験に交換したことがなかったため想像がつきにくかったようだ。新たな経験としてスターバックスコーヒーでコーヒーを買いに行く体験をされた方がいた。ポイント交換ではなかったが、移動支援や短期入所、地域生活支援デイ、GHの体験など他のサービスにつなげ、体験の場や余暇時間の充実、将来への備えなどの就労以外の活動につなげることができた。</p> <p>(2)年間行事予定や障がい者作品展出品作品のアイデア、休園になった日の活動内</p>		

	容、クリスマス会の内容などやりたいことを挙げてもらった。意見として挙がる数は少なかったが、自分たちの経験や知っていることを挙げて活動内容を決めることができた。その後も「〇〇に行きたい」「〇〇がしたい」などと今まで鞍ヶ池で行った行事や調理したものをもう一度作りたいと意見が出るようになっている。	
③ 信頼と納得が得られるサービスの質と効率性の確保	達成率	90%
目 標	<p>(1)鞍ヶ池での清掃業務を通じて集団の中でのルールやコミュニケーションの取り方、距離感などを伝えていき、社会生活に活かせるようにしていきます。</p> <p>(2)利用者さんのいいところを見つけ褒めることで自信が持て、積極的に物事に取り組めるよう支援します。</p> <p>(3)常に職員間で体調や生活環境の変化などを情報共有し、必要時には家族や関係機関と連携して安心できる生活が送れるよう支援をしていきます。</p>	
結 果	<p>(1)清掃活動の中で役割を持ち、責任をもってその役割に取り組むことや連絡・報告をしていくことの大切さ、気持ちよく公園を利用してもらうために挨拶の仕方やお客様優先の心遣いなどを朝の会で復唱したりその都度どのような対応が良かったか悪かったかを確認してきた。まだまだ目標達成には至らず、今後も継続していくことで意識の変化ができるよう支援していく。</p> <p>(2)いいところを伝えていくことで笑顔が出たり自発的に良い行動を心がけるようになっている利用者さんもいる。</p> <p>(3)コロナもあったため普段から利用者さんの体調変化には気を付け、気になることがあった場合は職員間での情報共有、細かな体調チェックなどを心がけた。保護者には気になることがあれば連絡帳や電話で連絡し、受診を勧めたり自宅で様子を見てもらうよう依頼した。</p> <p>また利用者から家族の変化に関する情報が入った時は確認を取り、今後の支援につなげることができた。</p>	



一人ひとりが主人公



## ジョイナスえかく＜就労継続支援 B 型＞

### 1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10.0名
開所日数	20	20	22	20	20	20	19	21	20	19	19	22	20.2日
出勤率	85%	88%	90%	90%	86%	90%	95%	95%	90%	94%	93%	98%	91.2%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
就労継続	受託作業	作業室
	施設外就労	豊田市こども発達センターおひさま、 豊田市立南部休日救急内科診療所
	自主製品作り	作業室、活動室
	納品・集金	委託店
	バザー	委託販売、末野原縁 joy サロン、上郷 GOGO フェスティバル

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

毎朝の手洗い方法をお伝えし「30秒手洗い」を実施した。毎日行うことで手洗いが習慣化している。また、感染対策として作業後と食事前の手洗い消毒の声掛けも行った。日常使う言葉（挨拶、質問、報告）を毎朝練習し、必要時には声掛けを行った。パターン化している場面では身に付いてきている。毎食後、歯磨きをしていただくよう声掛けをして歯磨きの習慣がない方も自分から歯を磨くようになった。朝の会時に身だしなみの確認・声掛けをした。自身の身だしなみでどの箇所が整っていないか等、自覚される方も増えてきた。また、作業を通してソーシャルスキルトレーニングを行い、作業中にも声の掛け合いのコミュニケーションがとれるようになってきた。

#### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
誕生日会	誕生者のある月(計 8 回)
お花見	4月 1 日
端午の節句	5月 2 日
豊寿園交流会	6月 6 日、6月 15 日、11月 4 日、11月 22 日
ハレハレハイキング	5月 14 日
七夕会	7月 6 日
芋ほり	10月 25 日
楽楽運動会(代替行事)	11月 19 日
初詣	1月 4 日

節分	2月3日
ひなまつり	3月3日

### 3 実習実績（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
屋内実習				5				1				2	8名

### 4 ボランティアの受入れ

なし

### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨	5月28日、3月28日	トヨタ自動車上郷工場前で交通安全の呼びかけ
地域のごみ拾い	4月12日、6月16日、 12月16日、3月28日	永覚駅周辺、高架下のごみ拾い

### 6 まとめ

#### (1) 重点目標結果

① その人らしい生活が営める、個別支援計画等による支援の見える化		達成率	90%
目 標	<p>(1)個別支援計画の短期目標（6ヶ月）、長期目標（12ヶ月）を定め、個別支援計画が達成できるように支援していくことで利用者さんのスキルアップ（IADL 向上）や自信に繋げていきます。</p> <p>(2)年2回のモニタリングを実施し、個々に合った目標が職員全体で共有し見極めていきます。必要時目標の見直しを行い、利用者さんの特性に合ったきめ細やかな支援を行っていきます（支援の構造化）。</p>		
結 果	<p>(1)一人ひとりの目標を机とホワイトボードに記載し、見える化を行うことで意識して取り組めるようになった。また、できることは自分で行ってもらうことで、作業の準備や片付け、掃除のスキルUPなどできることが増え、IADL 向上に繋げることができた。目標達成者は7/10名となった。達成に至らなかった方も、スモールステップアップしている。</p> <p>(2)職員勤務場所がほぼ固定となり、職員内で目標や支援方法の共有をすぐに行うことができた。課題が出た際は、すぐに話し合い支援の統一を図ることができた。「伝える」「見せる」「練習する」「褒める」支援を行い、小さな「できた」を増やすことができた。モニタリング時は、ご本人やご家族の希望を聞き、来期の目標に反映させた。</p>		

② 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	90%
目 標	<p>(1)地域活動（ごみ拾い【年2回】、立哨活動【年2回】、バザー【随時】、地域交流【年1回】、実習生受け入れ【随時】）を行い、地域の方と関わるきっかけや知っていただく機会をつくっていきます。</p> <p>(2)地域の公共施設を活用した避難訓練を実施し（年1回以上）、災害時も安心して過ごせる場所の確保をしていきます。</p> <p>(3)SNS を活用し事業内容や利用者さんの活動内容を発信し、事業所の特性や魅力をPRしていきます。</p>	
結 果	<p>(1)ごみ拾い4回、末野原縁 joy サロン8回、つなぐカフェ6回、地域バザー2回、豊寿園畑プロジェクト4回、愛知教育大学附属特別支援学校実習生4回、上郷中学校特別支援学級実習6回の受け入れを行い、外部との交流が沢山行えた。バザー販売ではリピーターの方も増えてきた。</p> <p>(2)4月には保護者の方を含めた全体避難訓練を実施した。3月に再度上郷交流館を訪問し、避難場所の再確認を行った。</p> <p>(3)ブログを月1回程度更新し、事業所の活動（行事、地域交流の様子）を発信することができた。</p>	
③ 生活の質の向上を目指した工賃の向上	達成率	90%
目 標	<p>(1)就労に関する能力向上の為、色々な作業を経験していただく機会を設け、「できた!」を増やすことで、利用者さんのやりがいや自信、生活の質の向上に繋がっていきます。</p> <p>(2)作業環境の配慮（利用者さん個々に合わせた環境整備、治具活用）を行い、できることを増やすと共に作業の効率化、高賃向上に繋がります。</p>	
結 果	<p>(1)3種類の新規作業を取り入れ、どのようにしたらできるか考え、個々に合わせた作業工程を取り入れた支援を行った。新しい作業ができたことで個々の自信に繋がることができた。</p> <p>(2)利用者さんが作業に落ち着いて取り組めるよう、席や必要物品の配置等、個々に合わせた対応をした。また、午前午後の作業目標数を決めることで、見通しがつき、安心して作業をしていただけた。目標数を決めることで作業量もこなすことができ、昨日よりたくさんできたなど利用者さん自身も分かりやすく、前向きに頑張る方も増えた。</p>	



一人ひとりが主人公

## ジョイナスかずえ<就労継続支援 B 型>

### 1 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8.0名
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	21	20	19	19	22	20.3名
出勤率	85%	86%	87%	86%	96%	97%	82%	99%	94%	97%	99%	101%	92.4%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種 別	活動内容	活動場所
就労継続	清掃業務	発達センターおひさま、診療所
	喫茶業務	Cafe Mikke

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

Cafe Mikke では朝礼時に挨拶の練習を行い、かずえ清掃の利用者さんは毎朝おひさまの職員さんに挨拶をしている。かずえ清掃の利用者さんは職員の方に限らず、おひさま利用者の方にも自発的に挨拶ができるようになっている。朝の会時、身だしなみの確認をし個別で声掛けをしている。都度、お客さんや来訪者がある際は身だしなみチェックをするよう声掛け、少しずつ身に付いている。お買い物体験をする日を設け、買い物をする楽しみやお金の使い方を実践する機会となっている。

#### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
誕生日会	誕生者のある月（計6回）
買い物学習	給料日（計12回）
ハレハレハイキング	5月14日
七夕会	7月6日
お楽しみ会	10月14日
楽楽運動会(代替行事)	11月19日
クリスマス会	12月23日
初詣	1月4日
鏡開き	1月11日
節分	2月3日
ひなまつり	3月3日
お疲れ様会	3月31日

### 3 実習実績（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
屋内実習								7	3			1	11名

### 4 ボランティアの受入れ

なし

### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域のごみ拾い	8月8日、3月23日、 3月27日	かずえ周辺国道沿い

### 6 まとめ

#### (1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	90%
目 標	(1)地域の方の集客を増やし（前年度比 10%）、利用者さんと交流していただく機会を増やすことで障がいのある方の理解に繋がっていきます。 (2)地域貢献活動（ゴミ拾い等）を年3回行い、地域活動に参加しやすい環境づくりを行っていきます。地域の公共施設を活用した避難訓練を実施し（年1回以上）災害時も安心して過ごせる場所を確保していきます。 (3)SNS を活用し（1日1回更新）、事業内容や利用者さんの活動内容を発信し、事業所の特性や魅力を PR していきます。	
結 果	(1)Cafe Mikke の売り上げは年間で月平均 464,783 円で昨年の月平均より 29,552 円アップしている。夏休みや春休みの連休中は高校での購買やおひさま利用者の来店が減る為売上が伸び悩む。土曜日営業や割引券の配布や、ぶらりんへの掲載、定期的な地域バザーへの出店を行ってきており、地域への周知に努めている。 (2)清掃の利用者さんを中心に、地域へのゴミ拾い活動を年に3回行った。また、4月には上郷交流館への避難訓練をえかくと合同で行った。 (3)インスタグラムの定期更新（1日1回）を行った。法人職員、利用者さん、おひさま職員に向け割引券を発券し利用状況は32件、ぶらりんクーポンの利用状況は8件となっている。	
② 信頼と納得が得られるサービスの質と効率性の確保	達成率	90%
目 標	(1)5S 活動実施や利用者さん支援（利用者さんの変化に気付き、個々に合った対応をしていく）を今まで以上に力を入れ、利用者さんが安心して過ごせるように工夫し、サービス向上に繋がっていきます。 (2)保護者さんや職員間での報連相が確実にやっていけるよう工夫し、サービス向上に繋がっていきます。 (3)緊急時、柔軟に対応できるように様々な福祉サービスの把握や関係機関との連携を行えるようにしていきます。	

結 果	<p>(1)利用者さんが配膳のセットを行えるよう、配膳の置き方の写真や、朝礼でのあいさつ練習のための挨拶表、職員（パート含め）への共有のため、利用者さん個別の目標や支援のポイントを掲示した。棚の整理やラベリングをパート職員中心に整備した。清掃では、スケジュール変更に伴い、スケジュール表やマニュアル、利用者さんの掃除分担表を作成し、利用者さんが把握して動けるようにした。</p> <p>(2)報連相では、電話やドキュワークス文書で行った。Cafe Mikke 内では朝礼時や連絡板にて行い、清掃では連絡板や連絡ノートにて行った。保護者さんへは面談時以外に、送迎時や連絡帳にて利用者さんの頑張りの様子や様子を伝えている。</p> <p>(3)外部の相談員さんとの関りは利用者さんのモニタリング時や、事業所パンフレットの配布を通して行った。また、実習生を積極的に受け入れ、高校や地元中学校との関係を築いてきている。</p>	
③ その人らしい生活が営める、個別支援計画等による支援の見える化	達成率	90%
目 標	<p>(1)個別支援計画の短期目標（6 か月）、長期目標（12 か月）を定め、個別支援計画が達成できるように支援していくことで、利用者さんのスキルアップ（IADL 向上）や自信に繋げていきます。</p> <p>(2)年 2 回のモニタリングを実施し、個々に合った目標が職員全体で共有し見極めていきます。必要時目標の見直しを行い、利用者さんの特性に合ったきめ細やかな支援を行っていきます。（支援の構造化）</p>	
結 果	<p>(1)利用者さん自身でも目標やその日の振り返りを行えるよう、朝の会や帰りの会で、確認を行い発表している。職員間では掲示物や連絡ノートを使って支援の共有を行った。</p> <p>(2)ケース会議を通して利用者さん個々の特性や変化について話し合った。支援の様子やマニュアルなどを写真や動画で残したが、効率的な共有に至っていない。</p>	



## ジョイナスたかおか＜就労継続支援 B 型＞

### 1 定員・利用人数推移

#### 【ジョイナスたかおか】

定員=14名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8.0名
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	21	20	19	19	22	20.3日
出勤率	100%	98%	100%	100%	89%	96%	100%	104%	98%	96%	100%	99%	98.4%

#### 【毘森公園】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7.0名
開所日数	21	18	22	21	19	21	21	20	20	20	18	22	20.3日
出勤率	92%	100%	99%	100%	97%	100%	99%	87%	99%	98%	98%	99%	97.4%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
就労継続	請負作業	作業室
	施設外就労	若園公園清掃、毘森公園清掃
	自主製品作成	作業室
	自主事業（資源回収）	事業所敷地内倉庫

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

健康管理と感染症予防のためにマスクの着用や手洗い、うがい、歯磨き等の声かけ、見守りを行った。事業所で朝、昼 2 回の検温を行い感染症等の注意喚起や情報提供を行った。また活動室内の感染予防対策を含めた環境整備を行った。挨拶、言葉使い、服装、職場としての協調性等の社会人として必要なマナーが身につくよう事業所内、施設外就労時、に実践しながらで伝えた。作業面、生活面共に自分のことは自分で行えるように声かけ、見守り、動機付け等を行った。

#### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
誕生日会	たかおか 該当月(計 6 回)
	毘森公園 該当月(計 5 回)
お楽しみ会	たかおか 該当月(計 6 回)
	毘森公園 該当月(計 2 回)、合同 12 月、3 月

買い物実習	たかおか 5月 毘森公園 4月、6月、7月、11月、2月、3月
ガーデニングフェスタ	毘森公園 4月30日
七夕会	たかおか 7月7日
鏡開き	1月11日
節分	たかおか 2月3日
ハレハレハイキング	5月14日
楽楽運動会(代替行事)	11月19日

### 3 実習実績(延べ人数)

なし

### 4 ボランティアの受入れ

若林地区民生委員	合同避難訓練(7月12日)・室内清掃奉仕活動(12月13日)
高齢者クラブ交流会	活動の紹介・リサイクル勉強会(10月20日)
若林地区福祉委員	室内清掃奉仕活動・リサイクル勉強会(2月)

### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
集団回収	随時	近隣のご家庭、地域のお店、企業等の資源回収
交通安全立哨活動	たかおか 毎月0(ゼロ)の日 毘森公園 毎月1回	立哨活動
環境美化	毘森公園 毎月1回	自治区ゴミ拾い
エコキャップ	随時	年1回納入(累計ポリオワクチン1075人分/R5年3月末時点)
みどりの郷活動	たかおか 5月17日、 11月8日	地域の方と農道のゴミ拾い

### 6 まとめ

#### (1) 重点目標結果

① 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	95%
目 標	(1)週1回リサイクルステーション内の清掃活動を行い、活用のチラシ作り、分かり易い品目表示を利用者さんと共に行い、地域の方と一緒にリサイクル増進に取り組める場の提供。 (2)地域生活の実現に向け自治区、民生児童委員、福祉委員、高齢者クラブとの交流やみどりの郷活動、自治区の環境美化、交通安全立哨活動などの社会貢献を通し、地域の方と関りを深めると共に事業所の活動を発信し理解を深める。	



結 果	<p>(1)リサイクルステーションの整理整頓と共に看板の表示、回収ボックス等を設置。10月までにリサイクル回収品目等のチラシを作り地域、関係機関等へ配布。高齢者クラブ、福祉委員さんとの交流会でリサイクルについての勉強会を行った。毘森公園ではSDGsの勉強会を行い「自分たちの今できること」を考えゴミ拾いや節水、節電等を意識できた。年4回その活動の様子を通信としてご家庭にも配布。</p> <p>(2)毎月交通安全立哨活動、年2回みどりの郷活動に参加。5月14日に自由見学会を行い、支援学校、支援学級の方に活動を紹介した。6月に地域の福祉事業所情報交換会に出席し活動の様子をスライドで紹介しパンフレットを配布。交流会時には請負作業の様子を見学していただいた。11月に高岡コミュニティセンターのバザーに利用者さんと参加し、活動の様子もポスターで掲示した。</p>	
② 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人の為の活動の活発化	達成率	90%
目 標	<p>(1)自分たちの考えで作業、行事などの活動に参加できるように月1回利用者会議を実施し、利用者さん主体で会議が進められるような役割を作り、個別での聞き取りや見てわかるような資料を提供し利用者さんの意欲向上や更なる挑戦に繋げていく。</p> <p>(2)それぞれの適性を活かした作業の配置を考え、作業前に本人の意向を伺い作業の中に反映し毎日気持ちよく作業に参加していただき、できたことの喜びを実感できるようにする。</p>	
結 果	<p>(1)利用者会議でリサイクルについて考え、ステーションのチラシを皆で考案し絵を書いて作成し地域へ配布した。ハレハレハイキングでは行きたいところ、楽楽運動会では踊りたいダンス等を考え、イベント時のお弁当のメニュー決めを自分たちで行い準備段階から参加できた。作業では見てわかる片付け場所を設定、作業ルール、正しい完成品を絵で表示し、自ら意識できるようになり褒められる機会が多くなった。</p> <p>(2)請負入荷量が多い時はそれぞれに得意なことをお願いし、沢山できたことを褒め、入荷量の少ない時には日頃やってみたいと思ってことを聞き挑戦していただく機会を設けた。新たな能力の発見の機会にもなり「できる」を実感していただいた。</p>	
③ 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率化の確保	達成率	90%
目 標	<p>(1)利用者さんの変化に気づき敏速に対応できるように毎月の職員会、ケース検討会議、状況に応じて随時職員間での対応の統一や役割分担を話し合っていく。</p> <p>(2)利用者さんと職員が5S活動を意識できる物の配置や役割を明確に示し、感染対策も含めた環境美化に努め、皆が安全に安心して過ごせる場を提供する。</p>	

結 果

(1) 随時職員の気づきを話し合う機会を設け、必要時にはご家族、関係者と連絡をとり作業参観していただき、早めに対応を検討することができた。ご家族、関係者が連携し経過観察することで統一した対応や役割分担が素早く行えた。  
(2) 作業の種類毎に必要な道具をワゴンに収納。道具の場所をはっきりしたことで利用者さん自身が準備と片づけをできる事が増えた。  
「たかおかルール」を決めて個人カードやボードに掲示し利用者さんのマナーの意識づけを行った。医師の訪問時に感染症の状況や対策について相談、アドバイスをいただき、換気、消毒等の感染対策に取り組んだ。

安心 笑顔



一人ひとりが主人公

## ジョイナスたかおか<生活介護>

### 1 定員・利用人数推移

定員=6名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0名
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	21	20	19	19	22	20.3日
出勤率	96%	96%	98%	96%	61%	100%	98%	96%	94%	100%	96%	95%	93.9%

### 2 支援業務

#### (1) 日中活動支援

種別	活動内容	活動場所
生活介護	創作活動	活動室
	機能訓練・運動	活動室、多目的室
	個別活動・個別学習（カラオケ、音楽・ダンス・PCで調べ物・金銭学習等）	活動室、多目的室
	散歩	事業所近隣
	調理実習	調理室
	日常生活訓練	活動室、調理室、多目的室

#### (2) 日常生活支援（健康管理・生活習慣支援）

健康管理と感染症予防のためにマスクの着用や手洗い、うがい、歯磨き等の声かけ、見守りを行った。事業所で朝、昼2回の検温を行い感染症等の注意喚起や情報提供を行った。食事の準備、片づけ・洗濯、洗濯たたみ等自分の身の回りで必要な家事を自分で行えるよう支援した。

#### (3) 生活支援（社会参加・コミュニケーション支援）

活動の種類	時期・回数
誕生日会	就Bたかおか合同開催当該月（計6回）
お楽しみ会	就Bたかおか合同開催当該月（計6回） 多機能型事業所全体 12月、3月
買い物実習	5月13日
七夕会	7月7日
鏡開き	1月11日
節分	2月3日
障がい者作品展見学	11月22日
ハレハレハイキング	5月14日
楽楽運動会(代替行事)	11月19日

### 3 送迎管理

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通常送迎	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

### 4 ボランティアの受入れ

若林地区民生委員	合同避難訓練(7月12日) 室内清掃法事活動(12月13日)
高齢者クラブ	活動の紹介・リサイクルの勉強会(10月20日)
若林地区福祉委員	室内清掃奉仕活動・リサイクルの勉強会(2月15日)

### 5 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
集団回収仕分け	週1回	近隣のご家庭、育成会各事業所で資源回収した物の仕分け
交通安全立哨活動	毎月交通事故0(ゼロ)の日	立哨活動
環境美化	月に1回(8月と12月を除く)	事業所周辺のごみ拾い
エコキャップ	随時	年1回納入(累計ポリオワクチン1075人分/R5年3月末時点)
みどりの郷活動	年2回(5月、11月)	地域の方と農道のゴミ拾い

### 6 まとめ

#### (1) 重点目標結果

① 自分の意志や権利を主張出来る、本人による本人のための活動の活発化	達成率	95%
目 標	(1)日頃から本人の思いや希望に耳を傾け、毎朝1日のスケジュールを決め実行するお手伝いをする。 (2)3か月に1回は季節行事を行い、企画、準備の段階から皆で話し合い活動に参加していただき、自己実現と季節を感じながら皆で楽しく過ごす機会を提供する。 (3)それぞれの得意なことを活かした役割を1人1つ持っていただき、帰りの会でその人の活躍を皆に報告し達成感や意欲向上に繋げる。	
結 果	(1)朝の会でそれぞれやりたい活動を聞き、予定をホワイトボードに書いて1日の活動の中に組み込むようにした。また先に準備できる作業をお伝えし選んでいただいた。日頃の会話から興味のあるようなことを支援員から提案することもできた。 (2)季節的な物の創作活動、調理実習、イベントを企画し内容や役割等を一緒に考え実施。利用者さんから積極的に提案、参加する様子が見られた。その中で日本の文化や風習なども学習する機会となった。 (3)1日に1回は支援員のお手伝いという形で片づけ、掃除、洗濯等行っていただき、帰りの会で助かったことや活躍を皆に報告し、感謝の意を伝えるようにした。	

② 地域と共に誰もが地域社会の一員として参加しやすい地域づくり	達成率	90%
目 標	(1)民生児童委員、福祉委員、地域の方々と情報交換できる場を設け、生活介護の認知、活動内容の理解を深める。 (2)月1回は自治区のゴミ拾いに出かけたり、交通安全立哨活動やリサイクル活動の手伝いを行い積極的に地域の方と関わる機会や社会貢献の場を提供する。	
結 果	(1)5月14日に自由見学会を行い特別支援学校、支援学級の方に活動を紹介した。6月に地域の福祉施設情報交換会に出席し、生活介護の活動の様子を伝えた。高齢者クラブ、福祉委員の交流会ではリサイクル勉強会に参加。生活介護でも雑紙の仕分けや牛乳パック切りを行っていることを紹介した。 11月高岡コミュニティセンターのバザーに参加。活動の様子をポスターで掲示。 (2)毎月1回は地域へ環境美化のゴミ拾いに出かけ、活動中に会った方々には進んで挨拶ができた。	
③ 信頼と納得が得られる、サービスの質と効率性の確保	達成率	95%
目 標	(1)利用者さんの変化に気づき敏速に対応できるように、毎月職員会やケース検討会議、状況に応じて随時職員間に対応の統一や職員の役割分担を話し合っていく。 (2)個々のペースや気持ちを大切に、個人で落ち着ける空間や時間、皆で楽しめる空間や時間を確保し、誰もが過ごしやすい環境を提供する。 (3)医師や看護師の助言をいただきながら衛生面での支援を行い、皆が安全で安心して過ごせるようにする。	
結 果	(1)送迎や支援に関わる職員、利用者さんが利用されている他事業所職員、ご家族とまめに情報交換することで、利用者さんの置かれている環境の変化や対人関係等理解した上で周りが統一した支援、助言をすることができた。 (2)毎日健康観察の他に表情や気分の変化に着目し、継続的に様子観察することで、その方の不調パターンを理解し早めに落ち着ける環境を準備できた。皆でできるゲームやレクリエーションで運動や機能訓練を行い、障がい者作品展では個々に習字を練習し皆で1つの作品にして出品することができた。 (3)医師の訪問時に感染症の状況や対策について相談、アドバイスをいただき、体調観察表を活用し感染対策に取り組んだ。	



一人ひとりが主人公

## 15 地域支援室(相談支援、居宅介護・移動支援、共同生活援助)

### (1) 所在地

事業所名	住所	TEL/FAX	事業形態	営業日	休日
育成会地域生活支援センター	〒471-0831	☎ 77-5611 FAX 77-3557	相談支援	火曜日～土曜日 8:30～17:15	日月祝日 年末年始他
	豊田市司町3-61-1				
育成会ヘルパーステーション	〒471-0831	☎ 77-5611 FAX 77-3557	居宅介護 移動支援	火曜日～土曜日 8:30～17:15	日月祝日 年末年始他
	豊田市司町3-61-1				
グループホームひらしばの家	〒471-0065	77-5056 (FAX共有)	共同生活 援助	月曜日～金曜日 15:30～翌9:00	土日祝日 年末年始他
	豊田市平芝町4-21-1				

### (2) 利用者数

	相談支援	居宅介護	移動支援	共同生活援助
延べ利用者数	285名	177名	773名	1078名

### (3) 虐待防止

- ・虐待マニュアルの作成
- ・虐待防止及び早期発見のための関係機関との連携調整
- ・虐待防止セルフチェックの活用と研修会の実施
- ・虐待防止委員会の設置（責任者 各管理者）

### (4) 相談支援事業（障害児相談支援事業、指定特定相談支援事業）

#### ① サービス等利用計画の策定

- ・ジョイナス利用者及び育成会会員の契約利用者（約130名）からの依頼により、家庭訪問・三者面談・再アセスメントを障がい福祉サービス事業所と連携し、サービス等利用計画の継続更新策定・変更を（133件）、モニタリング（140件）を実施。

#### ② まとめ

- ・サービス等利用計画策定について、利用者さんやご家族の希望される生活を聴き取り、障がい福祉サービス利用の為、無理のない目標設定により作成している。
- ・個別支援計画等策定部会（毎月）にて、相談支援より連絡・情報等の共有。
- ・相談支援会議を毎月第4水曜日に開催し、相談支援員相互の相談支援に関する連絡・事例紹介・情報の共有などを行った。
- ・豊田市地域自立支援協議会の相談支援部会（各ブロックサポート連絡会）へ参加。
- ・相談支援従事者初任者研修参加、外部研修（相談支援に関する研修など）随時参加。
- ・グループホーム（日中支援型）の利用や、グループホーム（包括型）の体験利用、短期入所の利用等で、家族以外の暮らしの場での生活体験につなげることができた。
- ・児童の新規相談（3歳・児童発達支援受給）を受けた。

#### ③ 課題

- ・障がい福祉サービス事業所（施設入所・グループホーム・短期入所・移動支援など）の空きがない、支援員の不足、新型コロナウイルス感染症の為福祉サービス利用が休止される

等があり、社会資源が限られる中での情報提供や事業所の選択になり、希望するサービス利用ができないことが増えている。

- ・本人や保護者の高齢化で急な入院等に関連した問題が増えてきている。短期入所等の突然の利用に本人が戸惑わないために、日ごろから利用していただくことをお勧めしていく。
- ・相談支援開始時期の低年齢化に伴い、児童の相談を積極的に受ける体制を整えていく。

※内容については 54 ページに掲載

## (5) 居宅介護・移動支援事業（ヘルパーステーション）

### ① 個別支援計画の策定

- ・新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら三者面談を行い、サービス等利用計画を元に利用者さんの意見を尊重しながら、個別支援計画を策定した。

### ② まとめ

- ・新型コロナウイルス感染予防の為、ヘルパー会議が開催できなかったが、毎月資料配布、ヘルパー個々に連絡をし、統一した支援を提供できるようにした。
- ・居宅介護利用 1 名がグループホームに入所された為、契約解除となった。
- ・新規利用者 2 名(移動支援 2 名)と契約を結ぶことができた。
- ・新規登録ヘルパー 1 名と契約を結ぶことができた。
- ・グループ支援にも慣れ、お互い協力し合う事が出来るようになってきている。

### ③ 課題

- ・新規登録ヘルパー 1 名と契約できたが、まだまだヘルパーが足りない状況が続いている。現在、男性ヘルパーが不在の為、同性介護を必要とする利用者への支援ができない状況である。また、現在活動中のヘルパーの年齢も上がってきているので、ヘルパーの確保は男女ともに大きな課題である。

※内容については 56 ページに掲載

## (6) 共同生活援助事業（グループホーム）

### ① 個別支援計画の策定

- ・入居者の方の個別面談を実施。ニーズをお伺いしサービス等利用計画と評価表の内容を参考にして、4 名の個別支援計画を策定した。

### ② まとめ

- ・引き続き体験利用者を募集、相談支援専門員との情報交換や職員研修でのグループホームについての説明等により体験利用～利用に向けての PR を行ったが、結果は体験利用者 1 名、見学者 2 名であり、入居にはつながらなかった。
- ・新型コロナウイルス等の感染予防に留意しながら、買い物外出・誕生会・クリスマス会などの行事や、利用者会議、活動報告会(保護者会)、スタッフ会議を実施した。
- ・交通安全立哨活動・ごみ立哨活動などの自治区の活動の際には当番を決め、少人数で参加した。また、初めて自治区の防災訓練に参加した。

### ③ 課題

- ・体験利用の方は 1 名(二度目の体験利用)、見学の方は 2 名あったが、入居につながらなかったため、効果的な PR が必要である。365 日稼働に向けての課題の抽出を行い、利用者の方が快適な生活をおくることのできるよう検討を行っていく。

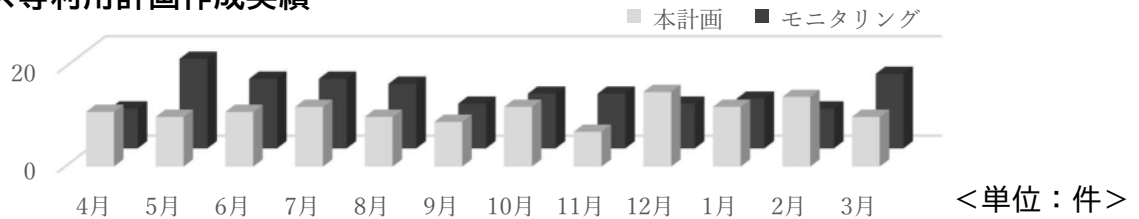
※内容については 58 ページに掲載

## 地域生活支援センター<相談事業>

### 1 事業名

- ① 児童福祉法による指定障害相談支援事業
- ② 障害児総合支援法による指定特定相談支援事業
- ③ 相談事業(会員による会員のための相談、日常生活、将来、困り事、知りたい事など)

### 2 サービス等利用計画作成実績



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本計画	11	10	11	12	10	9	12	7	15	12	14	10	133
モニタリング	8	18	14	14	13	9	11	11	9	10	8	15	140

#### (1) サービス等利用計画の策定、モニタリング

ジョイナスの利用者、その他育成会会員の契約利用者からの依頼により、家庭訪問・三者面談・再アセスメントを行い、サービス等利用計画の策定、モニタリングを実施。

#### (2) まとめ

- ・サービス等利用計画の作成により、必要なサービスについて聴き取りを行い、適切なサービス利用に繋げている。
- ・利用者さん、保護者様のニーズを聴き、安心して生活できるように支援している。
- ・利用者さんに必要なサービスについて、グループホーム・移動支援等の事業所の空きが少なく、利用したくてもできない現状がある。また、グループホームの空き情報が入って情報提供を行っても、保護者様の決断ができず、機会を逸してしまうことがあるので、日頃から現状の説明と利用者さんの将来を考える大切さをお話ししている。
- ・利用者さんへの支援はもちろんのこと、高齢の保護者様への支援も考慮する必要性が増えてきている。保護者様の安心が、利用者さんへの安心に繋がっていることを実感している。
- ・相談支援開始時期の低年齢化に伴い、児童さんの相談を積極的に受けていく体制を次年度以降、整えていく。

### 3 まとめ

#### (1) 重点目標結果

① 誰もが地域社会の一員として、参加し易いネットワークづくり	達成率	100%
<b>目標</b> (1)障がい福祉サービスの利用、事業所の情報提供、紹介、見学、相談等を行い、利用に繋がっていきます。 (2)利用者さん・保護者さんの年齢と共に必要になってくる障がい福祉サービスや介護保険サービスの利用に関する情報提供、相談等を行い、各地域の包括支援センターと連携して介護保険認定、介護保険サービスの事業所に繋がっていきます。		



結 果	(1)事業所情報の提供および紹介・見学・相談により短期入所 4 件、移動支援 5 件、生活介護 2 件、地域生活支援デイサービス 1 件、就労移行支援 1 件、就労継続支援 A 型 1 件、就労継続支援 B 型 1 件、グループホーム 1 件の契約・利用に至った。 (2)高齢の利用者さんに介護認定を勧め介護保険サービスへの移行の説明を行った。高齢の保護者様がいらっしゃるご家庭には、必要に応じて地域包括支援センターに繋ぎ、支援をお願いしている。	
② 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人のための活動の活発化	達成率	100%
目 標	(1)本人やご家族の希望や必要に添った障がい福祉サービスの利用についての相談、申請、変更等の援助を行います。 (2)定期的なサービス等利用計画の作成(更新継続)、モニタリング、アセスメントの見直しを行うことにより、必要な障がい福祉サービスの利用に繋げていきます。 利用計画作成 年間、約 120 名、 モニタリング 年間、約 130 回	
結 果	(1)就労継続支援 A 型事業所を退職した利用者さんに、就労移行支援の紹介をして再就職に向けて支援を行った。生活介護を希望した利用者さんに新規申請を行い、毎日元気に通所されている。 児童さん(3歳)の相談を受け、計画を作成した。 短期入所の支給量変更の計画を作成した。 (2)利用計画作成 年間 133 件、モニタリング 年間 140 件。 すべて計画通りに更新継続を実施することができた。 モニタリングやアセスメントを行うことによって、サービスの見直しをすることができた。	
③ 相談支援にかかる職員の資質向上	達成率	95%
目 標	(1)相談支援会議に参加し、障がい福祉サービス・福祉事業所についての情報共有をしていきます。 (2)サービス等利用計画作成について、各ジョイナスの事例共有、連携強化などを行っていきます。 (3)豊田市自立支援協議会の各ブロック相談支援サポート会議、虐待防止研修、その他研修に随時参加します。	
結 果	(1)毎月第 4 水曜日に相談支援会議を開催し、各事業所での困り事や、事業所等の情報共有を行った。 (2)継続更新以外のサービス等利用計画の書き方について、その都度、助言等を行っている。困難ケース(10 件)については、専任相談支援専門員がサポートに入り、各ジョイナスの兼任相談支援専門員と連携して対応にあたっている。 (3)新型コロナウイルスの関係で、参加を控えていたが、徐々に情報交換会等に参加している。	



# ヘルパーステーション<居宅介護・地域生活支援事業>

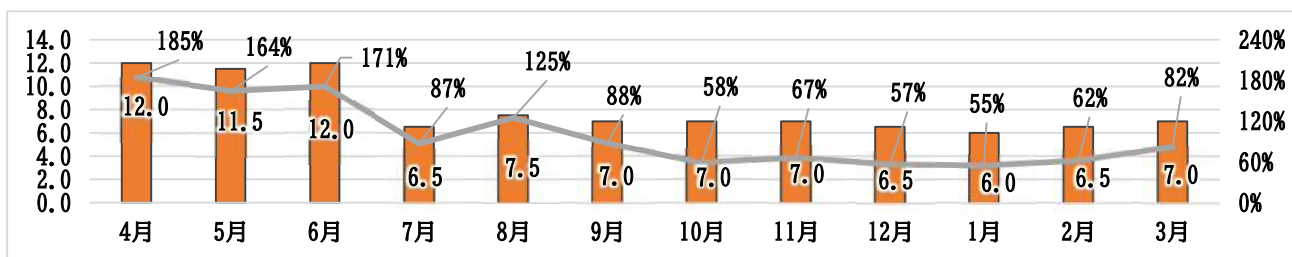
## 1 事業名

- ①介護給付事業(居宅介護事業、重度訪問介護事業)
- ②地域生活支援事業(移動支援事業、相談支援事業)

## 2 事業別実績

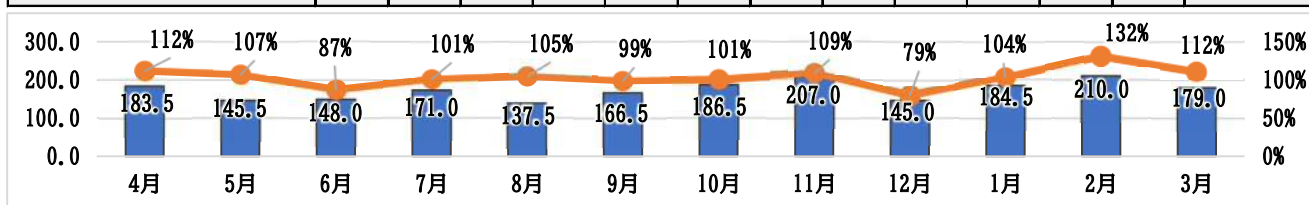
<単位：時間>

【居宅介護】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度実績	12.0	11.5	12.0	6.5	7.5	7.0	7.0	7.0	6.5	6.0	6.5	7.0	96.5
対前年比	185%	164%	171%	87%	125%	88%	58%	67%	57%	55%	62%	82%	91.0%
令和3年度実績	6.5	7.0	7.0	7.5	6.0	8.0	12.0	10.5	11.5	11.0	10.5	8.5	106.0



<単位：時間>

【移動支援】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和4年度実績	183.5	145.5	148.0	171.0	137.5	166.5	186.5	207.0	145.0	184.5	210.0	179.0	2064.0
対前年比	112%	107%	87%	101%	105%	99%	101%	109%	79%	104%	132%	112%	103.6%
令和3年度実績	164.0	135.5	169.5	169.5	130.5	168.0	185.0	190.0	183.0	177.5	159.0	160.5	1992.0



## 3 障がい程度区分利用状況

<単位：名>

障がい程度区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度実績
区分A(内児童数)	15	15	15	15	11	14	15	16	16	14	16	17	179
	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	7
区分B(内児童数)	4	4	3	2	2	4	4	4	3	4	4	3	41
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分C(内児童数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	19	18	17	13	18	19	20	19	18	20	20	220
	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	7

## 4 まとめ

### (1) 重点目標結果

① 自分の意志や権利を主張できる、本人による本人のための活動の活発化		達成率	90%
目 標	<p>(1)本人の意思を尊重し、コロナ下において提供できる支援を本人と相談しながら決め自己実現ができるよう支援をします。</p> <p>(2)本人が新しい事に挑戦したい場合は、いくつかの選択肢を提案・説明し、自己選択と新しい挑戦を楽しめるよう支援をします。</p> <p>(3)グループ支援を提供する場合は、一人ひとりの意見を聞き、みんなで話し合いをして決め、協力する大切さ等が学べるように支援をします。</p>		
結 果	<p>グループ支援で自分の意見が通らなくても、多数決で決めていることに納得できるようになってきている。</p> <p>コロナ下であっても、利用者さん自身が今楽しめる事で十分に楽しんで移動支援を利用していた。</p> <p>感染対策をしながら、支援を続けていく事で、今までできなかった事が出来るようになってきた利用者さんも多くいらした。</p>		
② 生活の質の向上を目指したサービスの提供		達成率	90%
目 標	<p>(1)コロナ下での公共の場でのマナーやルール、感染対策をわかりやすく伝え学びながら、可能な範囲で余暇活動の提案をし、サービスを提供します。</p> <p>(2)身体介護・生活支援において、自分で出来る事が増えるように支援します。</p> <p>(3)生活での困りごと等を察知し、場合によっては関係各所と連絡を取りながら、生活の質の向上を目指した支援をします。</p>		
結 果	<p>マスク着用にも慣れ、しっかりマスクが出来るようになってきている。鼻が出てしまっても、声掛けをすれば自分で直すことができています。</p> <p>身体介護においても、一進一退を繰り返しながら、自分で出来る事が少しずつ成長している。</p>		
③ ヘルパーの資質向上		達成率	80%
目 標	<p>(1)新型コロナウイルス感染防止の為、感染対策マニュアルに沿った支援を提供します。</p> <p>(2)ヘルパーひとり一人が利用者のニーズや満足度を把握し、月1回資料配布をはじめ、必要に応じて会議開催等の参加や個別に連絡を取り、資質向上・研鑽に努めます。</p> <p>(3)ヘルパーひとり一人に支援前に検温を行い、携帯用アルコール消毒スプレー等を配布し、感染予防に努めます。</p> <p>身体介護においてはフェイスシールドとマスク着用、消毒等を徹底し感染予防に努めます。</p> <p>(4)パートヘルパーの募集をハローワークやホームページ・ブログ等で随時発信します。</p>		
結 果	<p>新規ヘルパー1名と契約(元：育成会職員)</p> <p>新型コロナウイルスの感染者が多い時は、キャンセル等がおおくあったが、移動支援から感染が広まる事は無かった。またヘルパーが新型コロナウイルスに感染したり、濃厚接触者になった場合は、お互い協力して支援に入って頂くことができ、最小限のキャンセルでとどめる事ができた。</p>		

## ひらしばの家<共同生活援助>

### 1 事業名

共同生活援助事業(介護サービス包括型)

### 2 定員・利用人数推移

定員=6名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4.0名
体験利用者数					1								-
開所日数	20	20	22	20	20	20	20	21	20	19	19	22	20.3日
出勤率	84%	80%	93%	88%	95%	90%	93%	80%	78%	87%	84%	88%	86.5%

### 3 支援業務

#### (1) 個別支援計画の策定

・利用者全員 5名

#### (2) 日常生活支援

今年度は特に健康管理に力を入れ、夕食後の歯磨きの付き添いやデンタルフロスや清拭用スポンジを使用した仕上げ磨き、毎月の体重測定と健康な生活についての助言、ウォーキングや室内で動画を見ながらの軽い運動などを行った。その結果、歯磨きをていねいに行うようになった方や、食事の内容や量を意識することで減量できた方がみえた

#### (3) 余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数
誕生会	4月、5月、8月、12月、2月
避難訓練・防災食体験	6、2月
ハロウィンパーティー	10月
クリスマス会	12月
忘年会	12月
鏡開き	1月
買い物体験	毎月(計12回)
利用者会議	毎月(計12回)

### 4 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	4月8日、12月5日	交通安全の呼びかけ等
環境美化活動	6月19日、9月18日	近隣の草取り
ゴミ立哨活動	6月1日、8月17日、12月12日	ゴミ収集場所での見守り

## 5 まとめ

### (1) 重点目標結果

① その人らしい生活が営めるサービス等利用計画等による支援の見える化		達成率	95%
目標	(1)ご本人の自立についての最終目標を具体化し、支援計画の策定及び実施を行っていきます。 (2)ご本人の健康状態の把握と健康維持についての理解を深め、日々の生活習慣を提案していきます。		
結果	(1)利用者の方に将来の生活について話をしてイメージを持っていただけるようにするとともに、ご本人の自立度を確認するための評価表を作成した。 (2)健康診断の結果を基にご自身の健康状態について話をする機会を持ち、ウォーキングや室内での軽い運動を継続したところ、2名の方が3~4kg減量できた。さらに、食生活について意識を持たれて、昼食のお弁当作りを始めた方がみえる。		
② 誰もが地域生活の一員として、参加しやすいネットワークづくり		達成率	95%
目標	(1)自治区の活動についての知識を深め、立哨活動や環境美化活動への参加を継続していきます。 (2)自主的な美化活動を実施し、地域への貢献を行います		
結果	(1)交通安全・ごみ立哨活動を継続、初めて地域の防災訓練に参加し、避難場所や救助活動、備蓄品について聞くことができた (2)ウォーキングの際にゴミを拾う方や、自主的に施設周りの草取りを行ってくださる方がみえた。		
③ 生活の質の向上を目指したサービスの提供		達成率	80%
目標	(1)男女共同棟と体験入所のサービス提供により、多くの方が利用可能な環境を提供し、定員の確保につなげていきます。 (2)365日稼働についての情報収集やシミュレーションを行っていきます。		
結果	(1)見学者の方が2名、体験入所の方が1名と、利用される方が少なく入居には至らなかった。 (2)職員の勤務時間入りのシフト表を作成。入居者の方の休日の過ごし方や通院等の課題について、外部の方からのアドバイスや訪問医療・訪問看護の情報提供を受けた。		



## 豊田市育成会の誓い

社会福祉法人豊田市育成会は、運動体と事業体が協力して、本人や家族の地域生活を支えています。

- 1 地域と結び関係団体と連携した活動で、  
「安心してすごせる」地域づくり、場づくりをめざします。
- 2 自主的で主体的な活動を保障して、  
「夢や願いがかなう」地域づくり、場づくりをめざします。
- 3 主人公として豊かな生活と発達保障をして、  
「笑顔が絶えない」楽しい地域づくり、場づくりをめざします。



### 社会福祉法人豊田市育成会 事業計画策定部会

〒471-0831

愛知県豊田市司町3丁目61番地の1

TEL：0565-77-5611／FAX：0565-77-3557

E-mail：[t-ikuseikai@hm.aitai.ne.jp](mailto:t-ikuseikai@hm.aitai.ne.jp)

<https://t-ikuseikai.jp/>

令和5年5月発行